

(6) 枚方中学校区 キャリア教育全体指導計画<プロセスI>

校区の めざす子ども像	○夢や目標に向かい学びあう子ども ○考え、判断し、表現する子ども ○人権を尊重し行動する子ども								
学年	小学校						中学校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
発達段階 の目標	なかよしになろう		友達と協力し合おう		自己を生かそう			生き方を考える	
つけたいカ	活動内容(既存の行事、行事)								
きめる	お楽しみ会に向けて	町探検	店で働く人	6年生を送る会	キャンプ	修学旅行	職業講話	校外学習	修学旅行 進路学習
わかる		町探検 野菜作り	農家の仕事	パッカー車体験	私たちの生活と 工業生産	平和学習 中学校体験授業	職業講話 街づくり探求	校外学習 職業探求	修学旅行
えがく	2年生への準備	野菜作り	農家の仕事		最高学年に向けて	私の夢	職業講話 街づくり探求	校外学習 職業探求	進路学習
つながる	6年生を送る会	6年生を送る会	6年生を送る会	6年生を送る会	キャンプ	6年生を送る会 修学旅行 中学校クラブ見学	枚中祭体育の部 枚中祭文化の部 職業講話 自然体験学習	枚中祭体育の部 枚中祭文化の部 職場体験学習 校外学習	枚中祭体育の部 枚中祭文化の部 修学旅行
チャレンジ	友達と楽しく遊ぼう	こんなに大き くなったよ	店で働く人	6年生を送る会	卒業式に向けた 取り組み		職業講話 自然体験学習	宇治体験学習 職場体験学習	修学旅行

枚方中学校区 キャリア教育全体指導計画<プロセス2>

校区の めざす子ども像	○夢や目標に向かい学びあう子ども ○考え、判断し、表現する子ども ○人権を尊重し行動する子ども								
	小学校					中学校			
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
発達段階 の目標	なかよしくなるよう		友達と協力し合おう		自己を生かそう			生き方を考える	
つきたい力	つながる、わかる		つながる、チャレンジ		つながる、わかる、きめる			きめる、えがく、チャレンジ	
活動名 (活動内容)	お楽しみ会 2年生に向けて	町探検 野菜づくり こんなに大きくなっ たよ	校区探検 スーパー見学	10年後の自分 へ 花づくり	キャンプ 工場見学 6年生に向けて 米づくり	修学旅行 平和学習 中学校体験 私の夢	自然体験学習 職業講話 街づくり探求	伝統文化学習 職業探求 生徒会活動への参 加	修学旅行 進路学習 生徒会の運営 枚中サミット
目的	友だちを知る 自分のことを考 える	地域のことを知る 野菜づくりの中で 助け合う関係を築 く	身近な地域の人の 仕事と自分たちの 関係を知り、関心を 深める。	命の尊さと家族の 愛を感じ、自分の 将来の夢をはぐく む。	地域社会と直接関 わって自分の生き方 について考える 自然に触れる	他人への思いやり の気持ちをはぐく む。自分の将来に ついて考える。	自分を知る、友だち を知る。 働くことへの関心、 理解を深める。	仕事の楽しさ、苦勞を 知る。 自分の役割を知り、 集団の中で活かす。	自分の個性や能 力、適性への理解 を深め、進路選択 をする。
活動内容	・クラスの友だち と仲良くする。 ・出し物を話し合 う。 ・人の意見を聞 く。 ・2年生でやりた いことを発表す る。	・グループで町に ついて調べ学習 をする。 ・夏野菜を作る。 ・一年間の身長 や体重の伸びを 知る。 ・グループで目 的地まで電車や バスに乗る。	・工場見学 ・スーパー見学 ・農家の仕事を 考える。 ・新聞づくりでま とめ	・将来の夢につ いて話し合う。 ・家族への感謝 の気持ちをカード で伝える。	・工場見学 ・卒業式の準備 と練習 ・児童会の引き 継ぎ ・稲の栽培 ・米に関する調べ 学習	・過去の出来事 を知り、自分の在 り方を考える。 ・中学校のクラブ や授業を体験し、 中学校のことを 知る。	・カヌー体験 ・班単位での活 動 ・職業についての 調べ学習と発 表・交流会 ・コミュニケー ションスキルアッ プ活動	・班単位での校外学 習 ・班での新聞づくり ・職場体験にむけての 事前学習 ・職場体験個人新聞 作成・発表交流会 ・3年生引退後の生 徒会活動の参加	・修学旅行や行 事を通じての仲 間づくり ・最高学年として 生徒会の運営 ・進路決定
その他  ・期待する子ど もの変容 ・目的達成に向 けたポイントな ど	・友だちの大事さが 伝わった。 ・いろんな友だちと 遊ぼうとするよう になった。 ・わがままを言わ ず、人の意見を聞 けるようになった。 ・次の学年への希 望を持つことがで きた。	・校区の施設や 人々に興味・関心 を持つことがで きた。 ・野菜に興味を持 つようになった。 ・野菜の大事さが 伝わった。 ・グループで協力 ができた。 ・家族の愛情を 知った。	・働くことへの興 味・関心を持つこ とができた。 ・さまざまな職種が あることに気づけ た。 ・働く人たちの気持 ちを考えることが できた。 ・学んだことをま とめる力がついた。	・自分の良さや 個性に気付くこ とができた。 ・家族の大切さ が伝わり、感謝す ることができた。 ・自分の可能性 について前向き に考えられるよ うになった。	・働くことへの意識 が高まった。 ・自ら積極的に行動 しようとする態度 が出た。 ・協力して取り組む 大切さがわかった。 ・自分たちが中心 となって学校を動 かしていく自覚 を持った。 ・地産地消を体験 できた。	・平和について自 主的に考え、その 大切さが伝わ った。 ・班や仲間を思い やる気持ちが高 まった。 ・自分の将来を具 体的にイメージ できるようにな った。 ・今の自分に何が 必要かを考える ようになった。	・違いを認め、と もに生きることを 考えられるよう になる。 ・自然を慈しむ気 持ちは生まれる。 ・働くことがどん なのかイメージ できるようになる。	・職業体験を通し て挨拶・言葉遣い ・服装について考 えることができる ようになる。 ・働くことへの理 解が深まる。 ・先輩としての意 識を持って行動 できるようになる。	・自分の考えや思 いをしっかりと伝 え、進路選択の意 思表示ができる ようになる。 ・各活動で自分の 責任を果たすこ とにやりがいを感じ ようになる。

枚方小学校 スタートカリキュラム

1～5日目までのねらい		学校生活のきまりを知り、学校に慣れる。友だちのことを知る。				
	一日ごとのねらい	朝の活動	1時間目	2時間目	3時間目	留意点
1日目	学校生活のきまりを知る。 友だちのことを知る。	・朝のあいさつ ・返事の仕方	朝の用意の仕方 配布物回収・手紙配布 教室のルール	トイレの使い方 帰りの用意の仕方 下校の仕方		11時下校 付き添い下校
2日目	学校生活のきまりを知る。 友だちのことを知る。	・朝のあいさつ ・朝の用意 (ランドセル・手紙・連絡帳)	配布物回収・手紙配布 道具箱の使い方	保健室・職員室の行き方・ 入り方	並び方の練習 出席番号の説明 手遊び・レクリエーション	11:45下校 付き添い下校  校区を7グループに分け、近所の児童同士がまとまって下校できるように、グループ作りを意識する。
3日目	学校生活のきまりを知る。 友だちのことを知る。	・朝のあいさつ ・朝の用意 (ランドセル・手紙・連絡帳)	配布物回収・手紙配布 筆箱の確認 鉛筆の持ち方	道具箱の確認 算数ブロックを並べる	中庭の遊具の使い方	
4日目	学校生活のきまりを知り、学校に慣れる。 友だちのことを知る。	・朝のあいさつ ・朝の用意 (ランドセル・手紙・連絡帳)	配布物回収・手紙配布 国語「きこえるよ」 手拍子遊び	算数「おおいのは どちらかな」 教科書・ノート回収	エプロンの着方・たたみ方	
5日目	学校生活のきまりを知り、学校に慣れる。 友だちのことを知る。	・朝のあいさつ ・朝の用意 (ランドセル・手紙・連絡帳)	配布物回収・手紙配布 1年生を迎える会	書写「書写たいそう」 「はじめてかくなまえ」	算数「おおいのは どちらかな」 算数ブロックを使って	

枚方小学校 スタートカリキュラム

6～10日目までのねらい		学校の一日の流れを知る。友だちのことを知り、仲良くする。						
	一日ごとのねらい	朝の活動	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	留意点
6日目	学校の一日の流れを知る。 友だちのことを知り、仲良くする。	・朝の用意 ・朝の会	国語 ひらがな「つ」	算数 「なかまづくりとかず」	給食の仕方 そうじの仕方	給食の用意		14時下校 付き添い下校
7日目	学校生活のきまりを知る。 友だちのことを知り、仲良くする。	・朝の用意 ・朝の会	国語 ひらがな「く」 「よろしくね」	図工 「じぶんのかお」	算数 「なかまづくりとかず」	給食の用意		14時下校 付き添い下校
8日目	学校生活のきまりを知る。 友だちのことを知り、仲良くする。	・朝の用意 ・朝の会	体操服の着替え方 保健室の使い方	国語 ひらがな「し」 読み聞かせ	生活 運動場の遊具で遊ぼう	国語 「きこえるよ」 給食の用意	地区児童会 登校班カードの記入	14:10下校 集団下校
9日目	学校生活のきまりを知る。 友だちのことを知り、仲良くする。	・朝の用意 ・朝の会	国語 ひらがな「こ」 読み聞かせ	生活 「はるを見つけよう」	算数 「なかまづくりとかず」	音楽「うたをうたおう」校歌 給食の用意		13:30下校 付き添い下校
10日目	学校生活のきまりを知る。 友だちのことを知り、仲良くする。	・朝の用意 ・朝の会	国語 ひらがな「い」 体操服の着替え	体育 「おにごっこ」 「マット遊び」	算数 「なかまづくりとかず」	道徳「きもちがよいのは」 給食の用意		14時下校 付き添い下校

枚方小学校 スタートカリキュラム

11～15日目までのねらい		授業に慣れる。友だちと仲良くし、活動を広げる。					
	一日ごとのねらい	朝の活動	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	留意点
11日目	授業に慣れる。 友だちと仲良くし、活動を広げる。	・朝の用意 ・朝の会	国語 ひらがな「へ」 「あいうえおのうた」	図書 ・図書室の使い方 ・読み聞かせ	図工 「こいのぼり」	図工 「こいのぼり」 給食の用意	14時下校 付き添い下校
12日目	授業に慣れる。 友だちと仲良くし、活動を広げる。	・朝の用意 ・朝の会	体操服の着替え方 並び方 保健行事 すたあと	国語 ひらがな「く」 「あいうえおのうた」	算数 「なかまづくりとか ず」	音楽 「おどってなかよ くならう」 給食の用意	14時下校
13日目	授業に慣れる。 友だちと仲良くし、活動を広げる。	・朝の用意 ・朝の会	体操服の着替え方 並び方 保健行事 すたあと	国語 ひらがな「り」 読み聞かせ	図工 「ねんどですきな ものをつくろう」	算数「なかまづくり とかず」 給食の用意	14時下校
14日目	授業に慣れる。 友だちと仲良くし、活動を広げる。	・朝の用意 ・朝の会	算数 「なかまづくりとか ず」	国語 ひらがな「あ」 おはなしのくに	生活 「2年生と学校たん けんをしよう」	道徳 「あいさつ」 給食の用意	14時下校
15日目	授業に慣れる。 友だちと仲良くし、活動を広げる。	・朝の用意 ・朝の会	国語 ひらがな「う」 体操服の着替え	体育 「おにごっこ」 「マット遊び」	算数 「なかまづくりとか ず」	音楽「おどってなか よくなろう」 給食の用意	14時下校

枚方小学校 スタートカリキュラム

特に接続期を意識した  
指導について

- ・子どもが安心した気持ちで学習や生活を迎えられるように、一人ひとりへの温かい声かけをしたり、関わったりして信頼関係を築く。
- ・新しく出会うことに、時間をかけて丁寧に教え、身につくまで根気強く繰り返し指導する。
- ・これまでの経験を認め、自信を持って成長した自分に気付くような声かけ(褒めるなど)をする。
- ・具体物を使った指導や体験的な学習を通して、実際の生活から学びを取り上げ、繋いでいくようにする。
- ・体を動かしたり、読み聞かせをしたり、動画を見せたりして、多くの関心や気づきが出てくるような指導の工夫をする。
- ・生活科の学びを他教科の内容と関連付けて積極的に指導したり、他教科での学びを生活科に生かしたりする。

環境構成の工夫

- ・写真や絵を用いて説明したり、実際に見本を見せたりして、視覚的にわかりやすいように指導を工夫する。
- ・職員室・保健室の近くに教室を配置し、安心して生活できるように教師と子ども同士の距離が近くなる時間や場所を設定するようにする。
- ・見通しを持って生活できるように、時間割掲示を細かく提示したり、写真を使ったりして工夫する。

# (7) 特別活動全体計画

学校教育目標  
「知・徳・体」の調和のとれた子どもの育成  
めざす子ども像  
○考える子ども……豊かな心を持ち、  
よく学びよく考えて行動する子ども  
○思いやりのある子ども…みんな仲よく、一人

特別活動の目標  
集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。  
(1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。  
(2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。  
(3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

特別活動の基本方針  
全校の児童が自ら進んで諸種の活動に参加し、互いに協力し、助け合い、よりよい学校生活を築きあげていこうとする実践的な態度を育てる。  
(1) 特別活動の各領域のねらいを的確にとらえ指導助言する。  
(2) 発達段階に即した計画を立てさせ実践させる。  
(3) 集団の中での活動から児童相互の理解を深めさせ、助け合いながら活動しようとする実践力を育てる。  
(4) 各教科、道徳および生徒指導との関連を十分に図る。

学級活動目標  
学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

児童会活動目標  
異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することによって自主的、実践的に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

クラブ活動目標  
異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追及する集団活動の計画を立てて運営することによって自主的、実践的に取り組むことを通して、個性の伸長を図りながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

学校行事目標  
全校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

内容〔共通事項〕  
それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。  
(1) 学級や学校における生活づくりへの参画  
ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決  
イ 学級内の組織づくりや役割の自覚  
ウ 学校における多様な集団の生活の向上  
(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全  
ア 基本的な生活習慣の形成  
イ よりよい人間関係の形成  
ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成  
エ 食育の観点で踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成  
(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現  
ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成  
イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解  
ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用

内容  
学校の全児童をもって組織する児童会において、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。  
(1) 児童会の組織づくりと児童会活動の計画や運営  
(2) 異年齢集団による交流  
(3) 学校行事への協力

内容  
学年や学級の所属を離れ、主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。  
(1) クラブの組織づくりとクラブ活動の計画や運営  
(2) クラブを楽しむ活動  
(3) クラブの成果の発表

内容  
全校又は学年を単位として、学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うことを通して、それぞれの学校行事の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。  
①儀式的行事(入学式、卒業証書授与式、始業式、終業式、修了式、赴任式、離任式など)  
学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと。入学式卒業式などにおいて国旗・国歌の指導をする。又、国旗を掲揚すると共に国歌を斉唱する。  
②文化的行事(枚小フェスティバル、芸術鑑賞会、ペア学年交流会、夏休み作品展、1年生を迎える会、6年生を送る会など)  
平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと。  
③健康安全・体育的行事(運動会、避難(含防犯)訓練、集団下校、健康診断、保健的各種検査、体力測定、ブラッシング指導、交通安全教室など)心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するような活動を行う。  
④遠足・集団宿泊的行事(遠足、修学旅行、林間学習など)  
自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるような活動を行うこと。  
⑤勤労生産・奉仕的行事(大掃除、学校園栽培、菊作りなど)  
勤労の尊さや生産の喜びを体得するとともに、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるような活動を行うこと。

児童会  
図書  
放送  
保健  
給食  
体育  
掲示  
美化

バスケットボール  
卓球  
バドミントン  
ソフトバレー  
ドッジボール  
サッカー  
手芸  
新聞記者  
イラスト  
ボードゲーム  
昔遊び・百人一首  
理科・工作

特別活動年間指導計画

		4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年生	学級活動	学校になれる (3)ア 安全な登下校 (2)ウ 楽しい給食 (2)エ スタートカリキュラム	友達と楽しく遊ぼう (2)イ あいざつとへんじ (2)ア 楽しい遠足 (1)ウ	交流会に向けて (1)ウ 健康で安全な生活 (2)ウ 当番の仕事 (3)イ 友達と楽しく遊ぼう (2)イ	夏休みのくらし (2)ア 1学期を振り返って (3)ウ	力を合わせて (1)ア 2学期のめあて (3)ア 健康で安全な生活 (2)ウ 生活リズムをつくらう (2)ア	友だちと仲良く (2)イ 大切な目・大切な体 (2)ウ 楽しい遠足 (1)ウ 自分のことは自分で (2)ア	友だちと仲良く (2)イ 大切な目・大切な体 (2)ウ 本をたくさん読もう (3)ウ 給食を楽しく (2)エ 自分のお楽しみに (1)イ	フェスティバルにむけて (1)ウ 本をたくさん読もう (3)ウ 給食を楽しく (2)エ お楽しみに (1)イ	2学期を振り返って (2)ア 冬休みのくらし (3)ウ 新しい年のめあて (3)ア 係りの仕事を工夫しよう (3)イ おみせやさんごっこにむけて (1)イ	お楽しみに (1)イ 新しい年のめあて (3)ア 係りの仕事を工夫しよう (3)イ おみせやさんごっこにむけて (1)イ	2年生への準備 (3)ア 発表会をしよう (1)ウ 友達の良いところを見つけよう (2)イ 送る会の取組 (1)ウ	2年生への準備 (3)ア 1年生を迎える (1)ウ
	児童会活動	1年生を迎える会								枚小フェスティバル		6年生を送る会	
	行事	入学式 (始業式)				終業式	始業式			終業式	始業式		(卒業証書授与式) 修了式・離任式 国旗・国歌
	行事	文化的			読書スタンプラリー		夏休み作品展	読書スタンプラリー	鑑賞会				
	行事	健康的・安全	身体測定 地区児童会 集団下校	各種検診 避難訓練	各種検診 引き渡し訓練		地区児童会 集団下校	運動会			避難訓練		地区児童会 集団下校
	行事	遠足的・生産的			遠足			遠足					

		4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
2年生	学級活動	クラスの友だちを知る (2)イ 2年生のめあて (3)ア 学級の約束 (1)ア	友達と楽しく遊ぼう (2)イ 当番の仕事と給食 (2)エ 学校図書の利用 (3)ウ	交流会に向けて (1)ウ 友だちと仲良く (2)イ 防災・防犯について (2)ウ 雨の日の過ごし方 (1)ア	夏休みのくらし (2)ア 1学期を振り返って (3)ウ	力を合わせて (1)ア 2学期のめあて (3)ア 係りを決めよう (3)イ 当番活動の役割 (3)イ	フェスティバルに向けて (1)ウ 楽しい運動会 (1)ウ クラスの友達と仲良く (2)イ 楽しい遠足 (1)ウ	友達の気持ちを考えよう (2)イ 読書に親しもう (3)ウ お楽しみ会をしよう (1)イ	冬休みのくらし (2)ア 2学期を振り返って (3)ウ 係りの仕事を工夫しよう (3)イ 冬の遊び方を考えよう (1)ウ	新しい年のめあて (3)ア 係りの仕事を工夫しよう (3)イ 冬の遊び方を考えよう (1)ウ	友達の良いところを見つけよう (2)イ 発表会をしよう (1)ウ 送る会の取り組み (2)ウ	3年生に向けて (3)ア 春休みのくらし (2)ア 送る会の取り組み (2)ウ	
	児童会活動	1年生を迎える会								枚小フェスティバル		6年生を送る会	
	行事	(入学式) 始業式				終業式	始業式			終業式	始業式		(卒業証書授与式) 修了式・離任式 国旗・国歌
	行事	文化的					夏休み作品展	読書週間(朝学)	鑑賞会				
	行事	健康的・安全	身体測定 地区児童会 集団下校	各種検診 避難訓練	各種検診 引き渡し訓練		地区児童会 集団下校	運動会			避難訓練		地区児童会 集団下校
	行事	遠足的・生産的		遠足				遠足					

特別活動年間指導計画

		4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
3年生	学級活動	3年生のめあて (3)ア 係り活動 (3)イ 当番の仕事 (3)イ	楽しい給食 (2)エ 仲間づくり (2)イ 学校図書の利用 (3)ウ	学級づくり (1)ア 規則正しい生活 (2)ア 人の気持ちを考える (2)イ 避難訓練 (2)ウ	夏休みのくらし (2)ア 1学期を振り返って (3)ウ	2学期のめあて (3)ア 健康で安全な生活 (2)ウ 楽しい学級生活 (1)イ	当番活動を見直す (3)イ 目を大切に (2)ウ 交通マナー (2)ウ 集団を深める (1)イ	フェスティバルに向けて (1)ウ 読書活動 (3)ウ 交流学年の取組 (1)ウ 給食を楽しく (2)エ	冬休みのくらし (2)ア 2学期を振り返って (3)ウ	新しい年のめあて (3)ア 役立つ係り活動 (3)イ 冬を元気に (2)ウ	健康な生活 (2)ウ 豊かな学級生活 (1)イ 仲間とともに (2)イ 送る会の取り組み (1)ウ	4年生に向けて (3)ア 春休みのくらし (2)ア	
	児童会活動	1年生を迎える会							枚小フェスティバル			6年生を送る会	
	学校行事	儀式的行事	(入学式) 始業式			終業式	始業式			終業式	始業式		(卒業証書授与式) 修了式・離任式 国旗・国歌
		文化的行事					夏休み作品展	読書週間(朝学)	鑑賞会				
		体育的・安全	身体測定 地区児童会 集団下校	各種検診 避難訓練	各種検診 引き渡し訓練		地区児童会 集団下校	運動会			避難訓練		地区児童会 集団下校
		宿泊的・生産的			遠足			遠足					大掃除
			植物を育てよう	植物を育てよう	大掃除				大掃除			大掃除	

		4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
4年生	学級活動	学級づくり (1)ア 4年生のめあて (3)ア 当番の仕事 (3)イ	一人ひとりのよき発見 (2)イ みんな仲良く (2)イ 正しい食事 (2)エ	交流会に向けて (1)ウ 幼小連携 (1)ウ 規則正しい生活 (2)ア 避難訓練 (2)ウ	交通安全教室 (2)ウ 1学期を振り返って (3)ウ 夏休みのくらし (2)ア	学校生活をより楽しく (1)ア 2学期のめあて (3)ア 係り活動の点検 (3)イ 運動会をつくろう (1)ウ	一人ひとりのよき発見 (2)イ 健康で安全な生活 (2)ウ 友だち関係を考える (2)イ 楽しい遠足 (1)ウ	学校読書の利用 (3)ウ 交流学年の取組 (1)ウ みんなで仲良く (2)イ フェスティバルの取組 (1)ウ	冬休みのくらし (2)ア 2学期を振り返って (3)ア	協力し合う班活動 (1)イ 新しい年のめあて (3)ア 役立つ係り活動 (3)イ	読書活動 (3)ウ 交流しよう (1)ウ 力を合わせる学級活動 (1)イ 送る会の取組 (1)ウ	高学年に向けて (3)ア 春休みのくらし (2)ア	
	児童会活動	1年生を迎える会							枚小フェスティバル			6年生を送る会	
	クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動		クラブ活動	クラブ活動		クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動		
	学校行事	儀式的行事	(入学式) 始業式			終業式	始業式			終業式	始業式		(卒業証書授与式) 修了式・離任式 国旗・国歌
		文化的行事			枚方市音楽会		夏休み作品展	読書週間(朝学)	鑑賞会				
		体育的・安全	身体測定 地区児童会 集団下校	各種検診 避難訓練	各種検診 引き渡し訓練		地区児童会 集団下校	運動会			避難訓練		地区児童会 集団下校
宿泊的・生産的				遠足			遠足					大掃除	
					大掃除				大掃除			大掃除	

特別活動年間指導計画

		4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
5年生	学級活動	高学年のスタート (3)ア 登下校・登校班 (2)ウ 仲間づくり (2)イ	クラスづくり (1)ア 挨拶と言葉遣い (2)ア 交通安全 (2)ウ 安全に気を つけた給食準備 (2)エ	林間学習の取組 (1)ウ 読書活動 (3)ウ 交流学年の取組 (1)ウ 健康安全な生活 (2)ウ	林間学習の取組 (1)ウ 1学期を振り返って (3)ウ 夏休みのくらし (2)ア	2学期のめあて (3)ア 係活動の計画 (3)イ 学級学年を 深めるために (1)ア 運動会の取組 (1)ウ	楽しい遠足 (1)ウ 当番活動の点検 (3)イ 公共物を大切に (1)ア 規則正しい生活 (2)ア	進んで楽しい 学級づくり (1)イ 読書活動 (3)ウ 交流学年の取組 (1)ウ	冬休みのくらし (2)ア 2学期を振り返って (3)ア	新しい年のめあて (3)ア 魅力ある 学級づくり (1)イ 仲間とともに 集団生活 (1)イ	心の健康 (2)ウ 望ましい人間関係 (2)イ 最高学年に向けて (3)ア 卒業式の取組 (1)ウ	6年生に向かって (3)ア 入学式の取組 (1)ウ 春休みのくらし (2)ア	
	児童会活動	1年生を迎える会							枚小フェスティバル			(6年生を送る会)	
	委員会活動	委員会活動	委員会活動			委員会活動	委員会活動	委員会活動		委員会活動	委員会活動	委員会活動	
	クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動		クラブ活動	クラブ活動		クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動	
	儀式的行事	(入学式) 始業式			終業式	始業式				終業式	始業式		(卒業証書授与式) 修了式・離任式 国旗・国歌
	文化的行事					夏休み作品展	読書週間(朝学)	鑑賞会					
	体育的・安全な行事	身体測定 地区児童会 集団下校	各種検診 避難訓練	各種検診 引き渡し訓練		地区児童会 集団下校	運動会				避難訓練		地区児童会 集団下校
宿泊行事			林間学習			遠足							
労働行事				大掃除					大掃除			大掃除	

		4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
6年生	学級活動	最高学年のスタート (3)ア 登下校・登校班 (2)ウ 班・委員会での役割 (3)イ	クラブでの役割 (3)イ 仲間意識を高める (2)イ 安全に気をつけた 給食準備 (2)エ 心と体の教育 (2)ウ	明るい学級づくり (1)ア 読書週間 (3)ウ 交流学年の取組 (1)ウ 幼小連携 (1)ウ	夏休みのくらし 校外生活 (2)ア 1学期を振り返って (3)ウ	豊かな学級生活 (1)イ 当番活動の点検 (3)イ 男女の協力 (2)イ 運動会の取り組み (1)ウ	友達関係を考える (2)イ 学年集団を高める (1)ア 最高学年 としての自覚 (3)ア 修学旅行の取組 (1)ウ	健康な生活習慣 (2)ウ フェスティバルに 向けて (1)ウ 読書活動 (3)ウ	冬休みのくらし (2)ア 2学期を振り返って (3)ア	新しい年のめあて (3)ア まとまりのある 学級づくり (1)イ 心の健康 (2)ウ	成長を振り返ろう (2)ウ 食生活を考えよう (2)エ 送る会の取組 (1)ウ	卒業式の取組 (1)ウ 中学校に向けて (3)ア 母校のために (1)ア	
	児童会活動	1年生を迎える会							枚小フェスティバル			6年生を送る会 ペア交流会	
	委員会活動	委員会活動	委員会活動			委員会活動	委員会活動	委員会活動		委員会活動	委員会活動	委員会活動	
	クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動		クラブ活動	クラブ活動		クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動	
	儀式的行事	(入学式) 始業式			終業式	始業式				終業式	始業式		卒業証書授与式 (修了式・離任式) 国旗・国歌
	文化的行事					夏休み作品展	読書週間(朝学)	鑑賞会					
	体育的・安全な行事	身体測定 地区児童会 集団下校	各種検診 避難訓練	各種検診 引き渡し訓練		地区児童会 集団下校	運動会				避難訓練		地区児童会 集団下校
宿泊行事		遠足						修学旅行			卒業遠足		
労働行事				大掃除					大掃除			大掃除	

(8) 各教科、道徳及び特別活動の時間割配当

小学校における標準年間授業時数

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	306	315	245	245	175	175
社会			70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科			90	105	105	105
生活科	102	105				
音楽	68	70	60	60	50	50
図画工作	68	70	60	60	50	50
家庭					60	55
体育	102	105	105	105	90	90
外国語			35	35	70	70
総合的な学習			70	70	70	70
道徳	34	35	35	35	35	35
特別活動	34	35	35	35	35	35
計	850	910	980	1015	1015	1015

1年間を前期・後期の2期に分けて、それぞれの週時間割を作成、実施し、最低授業時間数以上を確保する。

前期：4月初～10月31日 ・ 後期：11月1日～3月末

※年8回、4・5・6年生の水曜日を6時間授業とする。

週あたり	国	社	算	理	生	音	図	家	体	道	外	総	学	計
1年	8		4		3	2	2		3	1			1	24
2年	8		5		3	2	2		3	1			1	25
3年	6.3	2	5	2.6		1.6	1.6		3	1	1	2	1	27
4年	6.5	2.5	5	3		1.5	1.5		3	1	1	2	1	29
5年	5	2.9	5	3		1.4	1.4	1.7	2.6	1	2	2	1	29
6年	5	3	5	3		1.4	1.4	1.6	2.6	1	2	2	1	29

(9) 日課表 (1単位授業時間は、45分)

朝の学び	8:30 ~ 8:45	15分
第1校時	8:45 ~ 9:30	45分
休憩	9:30 ~ 9:35	5分
第2校時	9:35 ~ 10:20	45分
休憩	10:20 ~ 10:40	20分
第3校時	10:40 ~ 11:25	45分
休憩	11:25 ~ 11:30	5分
第4校時	11:30 ~ 12:15	45分
給食	12:15 ~ 12:55	40分
清掃	12:55 ~ 13:10	15分
休憩	13:10 ~ 13:30	20分
第5校時	13:30 ~ 14:15	45分
休憩	14:15 ~ 14:20 (14:25 ~ 14:35) ※委員会時	5分 (10分)
第6校時	14:20 ~ 15:05 (14:25 ~ 15:10) ※委員会時	45分
下校	16:30 (2月~10月) 16:00 (11月~1月)	

※行事により日課の変更時は、右記の日課表参照。  
これ以外の行事での日課変更時も右記日課表に準じる。

◇給食がない場合の日課表◇

朝の学び	8:30 ~ 8:35	5分
第1校時	8:35 ~ 9:20	45分
休憩	9:20 ~ 9:25	5分
第2校時	9:25 ~ 10:10	45分
休憩	10:10 ~ 10:25	15分
第3校時	10:25 ~ 11:10	45分
休憩	11:10 ~ 11:15	5分
第4校時	11:15 ~ 12:00	45分
下校	12:10 完全下校	

※各学期の始業式・終業式は第3校時まで

◇「朝の学び」

授業開始前に、担任が教室で基礎基本(読み・書き・計算等)の定着や体力の向上のため指導する時間。

◇4時間授業の日課表

朝の学び	8:30 ~ 8:45	15分
第1校時	8:45 ~ 9:30	45分
休憩	9:30 ~ 9:35	5分
第2校時	9:35 ~ 10:20	45分
休憩	10:20 ~ 10:40	20分
第3校時	10:40 ~ 11:25	45分
休憩	11:25 ~ 11:30	5分
第4校時	11:30 ~ 12:15	45分
給食	12:15 ~ 12:55	40分
簡単掃除	13:55 ~ 13:05	10分
下校	13:10 完全下校	

◇水曜日の日課表◇

朝の学び	8:30 ~ 8:45	20分
第1校時	8:45 ~ 9:30	45分
休憩	9:30 ~ 9:35	5分
第2校時	9:35 ~ 10:20	45分
休憩	10:20 ~ 10:40	20分
第3校時	10:40 ~ 11:25	45分
休憩	11:25 ~ 11:30	5分
第4校時	11:30 ~ 12:15	45分
給食	12:15 ~ 12:55	40分
休憩・簡単掃除	13:55 ~ 13:15	20分
第5校時	13:15 ~ 14:00	45分
第6校時	14:10 ~ 14:55 ※クラブ時	45分

(10) 年間行事指導予定表(詳細は別掲の年間指導計画を参照)

	儀式的行事	文化的行事	健康安全・体育的行事			遠足行事 集団宿泊的 行事	勤労生産的 (環境美化) 行事	その他
			保健的行事	安全的行事	体育的行事			
4	入学式 赴任式 始業式	1年生を迎える会	定期健康診断	安全点検 地区児童会 集団下校		校外学習 校区めぐり	教室整備 学級園整備	給食開始 学級懇談会
5			定期健康診断	安全点検 避難訓練(地震・火災)		校外学習 町探検	学級園整備 栽培	PTA総会 家庭訪問
6			保健指導 プール前 健康調査・ 健康管理 ブラッシング指導	安全点検 引渡し訓練	プール開き	校外学習 キャンプ	プール清掃	給食試食会 土曜授業参観 引渡し訓練
7	終業式			安全点検			油引き プール清掃 大掃除	個人懇談会 備品整備 図書整備
8	始業式							
9			身体測定 保健指導	安全点検 地区児童会			学級園整備 栽培	授業参観・学級懇談会
10			視力検査 モアレ検査	安全点検	運動会			
11				安全点検 避難訓練(地震)		校外学習 社会見学 修学旅行	学級園整備 栽培	就学时健診 合同音楽会
12	終業式	枚小フェスティバル		安全点検			油引き 大掃除	個人懇談会
1	始業式		身体測定 保健指導	安全点検 避難訓練(防犯)			学級園整備	
2				安全点検				入学説明会 授業参観・学級懇談会
3	卒業証書授与式 修了式 離任式 国旗国歌	6年生を送る会		安全指導 地区児童会・ 集団下校		卒業遠足	大掃除 油引き	備品整備 PTA総会

1年 年間計画表

年間標準時数 850

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数
国語	(読) きこえるよ 2 (読) ほんがた くさん 2 (読) あめです よ 4 (知技) たのし くかこう 1 (読) なんて いうのかな 1 (読) こえをと どけよう 1 (知技) もじを かこう 1 (知技) あいう えおのうた 2 (知技) あいうえおの ことばをあつめよう 3	(読) ほんがた くさん 2 (読) あめです よ 4 (知技) ふたと ふた 3 (読) みんな にはなそう 4 (書) ぶんをつ くろう 2 (読) とんこと とん 5 (読) さとうし お 4 (書) をへをつ かおう 2	(読) きいて つたえよう 3 (知技) ねこと ねっこ 2 (知技) ことば あそび 3 (知技) あひる のあくび 3 (知技) のばす おん 2 (知技) いしや といしや 2	(書) こんなこと したよ 5 (読) ねこと おお きなかぶ 6 (知技) としよかんは どんなところ 4 (書) ことばあそび うたをつくろう 4 (知技) としよかんは どんなところ 1 (知技) かたか なをみつけよう 2 (書) えにつきを かこう 5	(読) あるけあ るけ 2 (書/読) どうやっ てみまもるの かな 6 (読) なにに ききたいな 4 (読) かい から 6 (知技) かぞ えうた 6 (書) ことばあそび うたをつくろう 5 (書/読) かんじ のはなし 4 (読/書) おはな しをよもう 9 ・サラダでげん き	(知技書) かた かなをかこう 3 (読) 一ねんせ いのほんだ な 2 (読) なにに 見えるかな 6 (知技書) よう 日と日づけ 3 (書) はっけんし たよ 9 (知技) ことば であそぼう 3 (書) おもい出 してかこう 9	(読/書) ふねのせつ めいをよもう 14 (読) こえ に出してよ もう 13 (読) しをよ もう 2 (読) おとうと ねずみ チロ 2 (知技書) ま めてよぶこ とば 3 (読/書) すき なおはな しはなにか な 7 (読) おはな しをよ もう 9 (知技書) か たかなの かたち 3	(読/書) ちがいを かえよう 14 (読) すきな ところ をつたえ よう 13 (読) みみず のたいそ う 2 (知技書) こ どもをま もるど うぶつ たち 3 (知技) こと ばをあつ めよう 3 (知技書) か たちの にいて いるかん 字 7 (読) おは なしを よもう 6 (読) ひら がなを よもう 1 (書) 一年 かんの おも いで ブック 7 (書) ひら がなを よもう 1 (書) かん 字を よもう 1	266	306			
(書写)	じぶんのな まえをか こう 1 しよしゃ たいそ う 1 しせい 1 えんぴつ のもち かた 1	「とめ」と 「はらい」 2 「はね」と かき じゆん 2	「まがり」と 「おれ」 2 「むすび」 1	じのかたち 1 ことば 1	にいてい るひら がな 2 みずふ でてか いてみ よう 1 ひらが なあ つ まれ 1 こんな こと はな い かな 1	かたかな のか きか た 2 かた かな あ つ ま れ 2 か き じ ゆ ん 1	「とめ」「は ね」 2 「はらい」 2 「おれ」「ま が り」「そ り」 2 か き じ ゆ ん 1	にいてい るかん 字と かた かな 2 かん 字し らべ たい 2	書きぞ め 5	一年生 のま とめ 2	空に大 きく か こ う 2	40	
算数	くらべた こと がある かな お お い の は ど ち ら か な 1 な か ま づ くり と か ず 9	な か ま づ くり と か ず 5 なん ばん め 2 ど の よ う に か わ る か な 1 し あ げ よ う 1	あ わ せ て い く つ ふ え る と い く つ 8 お ぼ え て い る か な 2 の こ り は い く つ ち が い は い く つ 3	の こ り は い く つ ち が い は い く つ 6	ど ち ら が な が い 6 わ か り や す く せ い り し よ う 3 1 1 よ り お お き い か ず 9 なん じ なん じ は ん 2 お ぼ え て い る か な 2 か た ち あ そ び 5 4 つ の か ず の け い さ ん 4	ど ち ら が お お い 5 お ぼ え て い る か な 1 た し ぎ ん 10 お ぼ え て い る か な 1 か た ち あ そ び 5	ひ き ぎ ん 11 ど ん な け い さ ん に な る の か な ? 2 け い さ ん ぴ ら み っ ど 2 お ぼ え て い る か な 1	お お き い か ず 14 ど ち ら が ひ ろ い 1	なん じ なん ぶ ん 3 ピ ル を つ く ろ う 1 た し ぎ ん と ひ き ぎ ん 6	か た ち づ くり 6 ね ん の ふ く し ゆ う 3	136	136	
生活	が っ こ う だ い す き い ち ね ん せい 6	い く ぞ ! が っ こ う た ん け ん たい 13	わ た し の は な を そ だ て よ う 7	な つ と な か よ し 7	わ た し の は な を そ だ て よ う 6 生 き も の 大 す き 9	あ き と な か よ し 13	あ き と な か よ し 3 じ ぶ ん で チャ レ ン ジ 大 さ く せ ん 7	じ ぶ ん で チャ レ ン ジ 大 さ く せ ん 4	ふ ゆ と な か よ し 10	も う す ぐ 2 年 生 10	も う す ぐ 2 年 生 7	102	102

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数
音楽	おどってなか よくなるう 4	はくを かんじと ろう 7	はくにのってり ズムをうとう 9	みのまわりのおとに みみをすまそう 4	どれみとなかよ くなるう 8	せんりつでよび かけあおう 6	がっきとなかよ くなるう 8	ようすをおもい うかべよう 6	にほんのうたを たのしもう 5	みんなであわ せてたのしもう 6	みんなであわ せてたのしもう 君が代 5	68	68
図工	すきなもの いっぱい 2 おしえてみんな のすきなもの 2	ねんどと なか よし 2 すきなものいろ いろあるね 2 ならべて みつ けて 2	チョッキンパッ でかざろう 4 さわってまぜて きもちいい 2	ひかりのくにの なかまたち 4 すいすいぐ るーり 2	スタンプ ペッ たん 2 あそぼよ ぱく ぱくさん 2 こすりだしから うまれたよ 2	うきうきボックス 4 いろんなどもだ ちはなしだす 4 だいすき!わく わくペーパー 2	ふわつとぎゅつとおは ながみのえ 3 おしらせします!!にっ こりニュース 4	くしゃくしゃだい へんしん 4 ふわっ ふわっ ゴー 2	つくって へんし ん 4	できたらいいな こんなこと 3 はことはこをく みあわせて 4	ようこそあたら しい!ねんせい 6	68	68
体育	体づくりの運動 遊び 1 ・走・跳の障害 走 3 ・かけっこ、リ レー ゲーム 1 ・鬼遊び	体づくりの運動 遊び 1 ・マット 4 ・走・跳の障害 走 1 ・跳びあそび ゲーム 2 ・鬼遊び	器械・器具を使っ ての運動遊び 7 ・マット、フラ フープ 水遊び 6	水遊び 10	表現リズム遊び 10	体づくりの運動 遊び 1 器械・器具を使っ ての運動遊び 6 ・跳び箱、うんて い、鉄棒 走・跳の運動遊 び 6 ゲーム 5 ・ボールゲーム、 鬼遊び	器械・器具を使っ ての運動遊び 3 ・跳び箱、うんて い、鉄棒 走・跳の運動遊 び 6 ・かけ足	体づくりの運動 遊び 8 ・なわとび、か けっこ ゲーム 5 ・ボールゲーム	体づくりの運動 遊び 8 ・なわとび、か けっこ ゲーム 6 ・ボールゲーム (ボール投げ・ ボールあて ・中あて・ドッ ジボール)	体づくりの運動 遊び 3 ・なわとび、か けっこ ゲーム 2 ・ボールゲーム	体づくりの運動 遊び 3	102	102
学級 活動	学校になれる・ 安全な登下校 1 楽しい給食 1	友達と楽しく遊 ぼう 1 挨拶と返事 1 楽しい遠足 1	交流会に向け て 1 健康で安全な 生活 1 当番の仕事 1 友達と楽しく遊 ぼう 1	夏休みのくらし 1 1学期を振り 返って 1	力をあわせて 1 2学期のめあて 1 健康で安全な 生活 1 生活リズムを作 ろう 1	友達と仲良く 1 大切な目・大切 な体 1 楽しい遠足 1 自分のことは自 分で 1	フェスティバル に向けて 1 本をたくさん読 もう 1 給食を楽しく 1 お楽しみ会に 向けて 1	冬休みのくらし 1 2学期を振り 返って 1	新しい年のめ あて 1 係の仕事を入 夫しよう 1 おみせやさん ごっこにおいて 1	2年生への準 備 1 発表会をしよう 1 友達のいいと ころを見つけよう 1 祝う会の取り組 み 1	2年生への準 備 1 1年生を迎える 1	34	34
道徳	(教材は別頁に 掲載) 2	3	4	2	4	4	4	2	3	4	2	34	34

2年 年間計画表

年間標準時数 910

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数
国語	(読) たけのこぐん 1 (話聞) はなしたい、ききたい、すきなこと 3 (読) 風のゆうびんやさん 10 (知技) としよかんへ行こう 2 (知技) かん字の書き方 3 (読) きせつの足音 1	(話聞) はたらく人に話を聞こう 4 (読) たんぼぼ 10 (書) かんさつしたことを書こう 8 (知技) かたかなで書くことば 3 (読) すきな場めんを見つけよう 名前を見てください 11	(読) すきな場めんを見つけよう 名前を見てください 4 (書) じゅんじょ 3 (書) こんなことをしているよ 10 (話聞) 話そう、二年生のわたし 5 (読) すきな場めんを見つけよう 名前を見てください 11	(読) どうぶつ園のかんばんとガイドブック 10 (読) 言いつたえられているお話を知ろう 4 (知技) 二年生の本だな 4 (読) きせつの足音 1 (読) イルカと話したい 1	(読) いろんなおどのあめ/空にくうんと手をのばせ 3 (話聞) みんなで話し合おう 8 (読) ニャーゴ 12 (書) ものの名前をあらわすことば 3 (書) 絵を見てお話を書こう 10	(読) ビーバーの大工事 11 (書読) 本でしらべる 3 (読) 「どうぶつカード」を作ろう 8 (知技) 主語とじゅつ語 3 (知技) デジタルしりょうをつかおう 1 (読) あまやどり 1	(話聞) 町で見つけたことを話そう 7 (書) かたかなをつかおう 1 (知技) なかまになることば 3 (書) 「ありがとう」をつたえよう 6 (読) かさこじぞう 12 (読) きせつの足音 1	(読) かさこじぞう 7 (書) 人がすることをあらわすことば 3 (読) 本の中の友だち 6 (読) きせつの足音 1 (読) かさこじぞう 12 (読) きせつの足音 1	(書) むかしからつたわる言い方 6 (知技) かん字の読み方とおくりがな 3 (読) あなのやくわり 9 (知技) はんたいのいみのことば 2 (書) 同じところ、ちがうところ 3	(書) くらべてつたえよう 8 (知技) 声に出してみよう 3 (話聞) たからものしょうかいしよう 8 (書) ことばのアルバム 7 (書) かん字・かたかなをつかおう 6 (読) お手紙 12	(読) お手紙 3 (知技) ことばのアルパム 7 (書) かん字・かたかなをつかおう 8 (書) おちば 4	279	315
(書写)	いつも気をつけよう 3	点や画の組み立て 4	点や画の組み立て 4	点や画の組み立て 2	点や画の組み立て 4	点や画の組み立て 4	字の形 3	字の形 3	まとめ 4	まとめ 3	まとめ 2	36	
算数	学びのとびら 2 グラフとひょう 4 たし算のひっ算 9	たし算のひっ算 2 ひき算のひっ算 10 どんな計算になるのかな? 3	長さのたんい 10 3けたの数 8 時ごとと時間 3	3けたの数 5 水のかさのたんい 11 時ごとと時間 3	計算のくふう 6 たし算とひき算のひっ算 11	長方形と正方形 11 かけ算(1) 7	かけ算(1) 11 かけ算(2) 5	かけ算(2) 15 4けたの数 12 長いものの長さのたんい 3	4けたの数 12 長いものの長さのたんい 3 たし算とひき算 6 分数 5	長いものの長さのたんい 3 たし算とひき算 6 2年のふくしゅう 4	はこの形 6 計算ピラミッド 3 2年のふくしゅう 4	175	175
生活	わくわくどきどき2年生 4 大きくそだてわたしの野さい 5	大きくそだてわたしの野さい 6 とび出せ!町のたんけんたい 2	とび出せ!町のたんけんたい 9	生きもの大すきはっ見 10	せかいでひとつわたしのおもちゃ 13 大きくそだてわたしの野さい 2	もっと知りたいたんけんたい 10	もっと知りたいたんけんたい 5 町のすてきつたえたい 6	町のすてきつたえたい 7 これまでのわたしこれからのわたし 10	これまでのわたしこれからのわたし 10	これまでのわたしこれからのわたし 10	105	105	

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数
音楽	音楽でみんなとつながろう 5	はくのまとまりをか んじとろう 7	ドレミであそぼう 8	ドレミであそぼう 2  せいかつの中 にある音を楽しもう 6	リズムをかきねて 楽しもう 8	くりかえしを見つ けよう 6	いろいろながっき の音をさがそう 7	ようすをおもい かべよう 7	日本のうたでつな がろう 4	みんなであわせて 楽しもう 6	みんなであわせて 楽しもう 4  君が代	70	70
図工	好きなこと なあに くんには むぎゆ たん 2	クレヨン、パスでら んらんランド 4	つんで ならべて びっくりシタワー 2	ふたりは なかよし 2  どうぶつさんと いっしょに 4	ジャンプ!キャッ チ!紙けん玉 4	ぎゅっとしたい!わた しの「お友だち」 4	コップくるくるチェ ンジ 2	まどのある たても の 4	あなで つながる 二つのせかい 4  たからものもの がたり 4  しぜんからのおく りもの 2  わくわく カッター ナイフ 2	まごころメダルを プレゼント 4	かぶって へんし ん 6	70	70
体育	器械・器具を使っ ての運動遊び 4  ・うんてい、鉄棒  走・跳の運動遊び 4  ・かけっこ、リレー	体づくりの運動遊 び 1  器械・器具を使っ ての運動遊び 5  ・マット	器械・器具を使っ ての運動遊び 6  ・マット、鉄棒  水遊び 2	水遊び 10	表現リズム遊び 10	器械・器具を使っ ての運動遊び 6  ・跳び箱  表現リズム遊び 5	ゲーム 10  ・ドッジボール  ・キックベースポー ル	体づくりの運動遊 び 5  ・なわとび  ゲーム 6  ・ドッジボール  ・キックベースポー ル	体づくりの運動遊 び 10  ・なわとび、持久 走  ゲーム 2  ・ドッジボール	体づくりの運動遊 び 7  ・なわとび、持久 走  ゲーム 4  ・ボール投げ入れ ゲーム	体づくりの運動遊 び 2  ・なわとび  ゲーム 6  ・ボール投げ入れ ゲーム	105	105
学級 活動	クラスの友達を知 る 1  2年生のめあて 1  学級の約束 1	友達と楽しく遊ば う 1  当番の仕事と給 食 1  学校図書の利用 1	交流会に向けて 1  友達となかよく 1  防災・防犯につい て 1  雨の日の過ごし 方 1	夏休みのくらし 1  1学期を振り返っ て 1  係を決めよう 1  当番活動の役割 1	力を合わせて 1  2学期のめあて 1  係を決めよう 1  当番活動の役割 1	フェスティバルに 向けて 1  楽しい運動会 1  クラスの友達と仲 良く 1  楽しい遠足 1	友達の気持ちを 考えよう 2  読書に親しもう 1  お楽しみ会をしよ う 1	冬休みのくらし 1  2学期を振り返っ て 1  新しい年のめあて 1  係の仕事工夫し よう 1  冬の遊びを考えよ う 1	友達のいいところ を見つける 1  発表会をしよう 1  送る会の取り組み 2	3年生に向けて 1  春休みのくらし 1	35	35	
道徳	(教材は別頁に掲 載) 2	3	4	2	4	4	4	3	3	4	2	35	35

3年 年間計画表

年間標準時数 980

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数
国語	(話聞)あなたのこと、 教えて 2 (読)すいせんのラッ パ 6 (知技)図書館へ行こ う 2 (知技)国語じてんの 使い方 2 (話聞)メモを取りな がら話を聞こう 4 (読)自然のかくし絵 8	(書)全体と中心 2 (書)「わたし」の説 明文を書こう 12	(知技)漢字の表す 意味 2 (読)ワニのおじいさ んのたから物 8 (書)人物やものの様 子を表す言葉 2 (書)心が動いたこと を詩で表そう 6 (知技)ローマ字① 3	(読)「給食だより」を 読みくらべよう 8 (知技)三年生の本 だな 2	(読)紙のコマアプロ がせなかをおしてく ス 2 (書)案内の手紙を 書こう 5 (書)慣用句を使おう 3 (話聞)グループの合 い言葉をきめよう 7 (書)主語とじゆつ語、 つながってる? 2 (読)サーカスのライ オン 9	(読)せつちやくざい の今と昔 8 (書)分ける 2 (書)道具のひみつを つたえよう 10	(知技)こそあど言葉 2 (話聞)話たいな、す きな時間 6 (知技)漢字の読み 方 3 (知技)ローマ字② 2 (読)モチモチの木 9	(書)人物の気持ちを 表す言葉 2 (書)いろいろなつた え方 4 (読)本から発見した ことをつたえ合おう 4 (知技)ローマ字② 2 (読)モチモチの木 9	(読)俳句に親しもう 3 (読)カミツキガメは 愚者か 9 (書)考えと理由 2 (書)クラスの思い出 作りのために 8	(話聞)道具のうつり かわりを説明しよう 10 (知技)くわしく表す 言葉 2 (読)ゆうすげ村の小 さな旅館 9 (知技)漢字の組み 立てと意味 2 (書)わたしのベスト ブック 6 (書)漢字を使おう(1 ～10) 10	210	245	
(書写)	毛筆スタートブック 2	点画のしゅるい 2 「横画」 2	「たて画」 2 「おれ」 2	小筆で書いてみよう 1 書写広げたい 2	書写広げたい 1 カの入れ方 1 「左はらい」「右はら い」 2	「点」「はね」 2 「曲がり」 2	ことば 1 平がな(丸み) 2	部分の組み立て方 1 行の中心 1 できているかな 1	書きぞめ 4	三年生のまとめ 3	全国筆・紙・すみ・す ざりマップ 1	35	
社会	1わたしたちのまちと市 (オリエンテーション) 1 まちの様子 6	市の様子 10	2はたちくくわわたしたち のくらし(オリエンテーショ ン) 1 店ではたらく人と仕 事 6	店ではたらく人と仕 事 4	工場ではたらく人と 仕事 8	3地いきの安全を守る(オリ エンテーション) 1 火事からまちを守る 7	1火事からまちを守る 2 事故や事件からまち を守る 5	2事故や事件からまち を守る 3	4わたしたちの市の歩み (オリエンテーション) 1 かわる道具とくらし 6	1市のうつりかわり 6 市のうつりかわり 2	1市のうつりかわり 2 国旗 1	70	70
算数	学びのつとびら 1 1. かけ算 10 2. 時ごとと時間のも とめ方 5	わり算 10 おぼえているかな 1 たし算とひき算の筆 算 8	1考える力をのばそう「重 なりに注目して」 1 5. 長いものの長さの はかり方と表し方 8 6. ぼうグラフと表 10	7. 暗算 2	8. あまりのあるわり 算 8 9. 大きい数のしく み 11	10. かけ算の筆算 (1) 12 おぼえているかな? 1 11. 大きい数のわり 算、分数とわり算 どんな計算になるの かな? 5 かたちであそぼう 「タングラム」 1	12. 円と球 9 13. 小数 12	14. 重さのたんいと はかり方 10 おぼえているかな? 1	15. 分数 11 おぼえているかな? 1 16. □を使った式 3	17. かけ算の筆算 (2) 11 おぼえているかな? 1 倍の計算 4	18. 三角形と角 9 おぼえているかな? 1 そろばん 2 考える力をのばそう「間 の数に注目して」 1 3年のふくしゅう かたちであそぼう 「ペントミノ」 1	175	175
理科	理科のガイダンス 1 1生き物をさがそう 4 2たねをまこう 4	1チョウを育てよう 9 植物の育ちとつくり 3 4風とゴムの力のは たらき 9	1植物の育ちとつくり 3 自由研究 2	1花のかんさつ 1 植物の一生 4	1こん虫のかんさつ 5 植物の一生 4	1かげと太陽 9	17光のせいしつ 8 電気で明かりをつけ よう 7	1じしゃくのふしぎ 8	1これまでの学習をつ なげよう 1 音のせいしつ 6 ものと重さ 2	1ものと重さ 5 おもちゃランド 2	90	90	
音楽	1音楽で心をつなげよ う 6	1歌って音の高さをか んじとろう 4	1リコーダーのひびき に親しもう 8	1拍にのってリズムを かんじとろう 3	1拍にのってリズムを かんじとろう 6	1せんりつのとくちよう をかんじとろう 7	1えんりつと重なりを かんじとろう 6	1いろいろな音のひび きに親しもう 5	1いろいろな音のひび きに親しもう 4	1ちいきにつたわる音 楽でつながろう 5	1思いを音楽で表そう 6 歌いつごう日本の歌 みんな楽しく 君が代	60	60



4年 年間計画表

年間標準時数 1015

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数
国語	(話聞)もしも、こんなことができるなら (読)こわれた千の楽器 (知技)図書館へ行こう (話聞)話を聞いて質問しよう (知技)漢字辞典の使い方	(読)ヤドカリとインギンチャク (書)引用する (書)わたしのクラスの「生き物図かん」	(読)走れ (書)人物の気持ちと行動を表す言葉 (書)山場のある物語を書こう	(知技)ローマ字の書き方 (読)広告を読みくらべよう (書)述語の形、だいたいどうぶ? (知技)四年生の本だな	(読)ふしぎよかったなあ (書)お願いやお礼の手紙を書こう (書)ことわざ・故事成語を使おう (話聞)クラスで話し合って決めよう (知技)文の組み立てと修飾語 (読)一つの花	(読)くらしの中の和と洋 (書)観点を立ててくらべる (書)「和と洋新聞」を作ろう (知技)つなぐ言葉	(話聞)聞いてほしいな、こんな出来事 (知技)じゆく語の意味 (読)ごんぎつね (書)人物のせいかくと行動を表す言葉	(書)言葉の意味と使い方 (読)百人一首に親しもう (読)ブックトークしよう (書)自分なら、どちらを選ぶか	(読)数え方を生み出そう (書)理由をぎんみする (書)自分なら、どちらを選ぶか	(話聞)調べたことをほうこくしよう (知技)同じ読み方の漢字 (読)世界一美しいぼくの村	(書)十年後のわたしへ (知技)漢字を使おう(1~11)	210	245
(書写)	いつも気をつけよう	部分の組み立て方(左右) 部分の組み立て方(上下)	部分の組み立て方(上下)	筆順と字形	平がな(折れ)	ノートの達人になろう 書写広げたい① みんなで考えようSDGsブックことば	漢字どうしの大きさ 町の安全を伝えよう	書写広げたい②	書きぞめ	書きぞめ	四年生のまとめ①②	35	
社会	広げてみよう、市から県へ/みりよかっばい! 知りたいな、47都道府県 1県の地図を広げて	2健康なくらしとまちづくり(オリエンテーション) ごみはどこへ	水はどこから	ごみと水について学んだことを、くらしに役立てよう 地震にそなえるまちづくり/水害にそなえるまちづくり	3自然災害にそなえるまちづくり(オリエンテーション) 9	地域でうけつがれてきたもの 10	5昔から今へと続くまちづくり 13	昔から今へと続くまちづくり 3	6わたしたちの県のまちづくり(オリエンテーション) 焼き物を生かしたまちづくり 6	6わたしたちの県のまちづくり(オリエンテーション) 焼き物を生かしたまちづくり 5	自分たちの県を外国の人にしょうかいしよう 国旗	90	90
算数	学びのとびら 1. 大きい数のしくみ 2. 折れ線グラフと表	3. わり算の筆算(1)-わる数が1けた 12	4. 角の大きさ 5. 小数のしくみ	10 13	考える力をのばそう「ちがいに注目して」 そろばん 2	6. わり算の筆算(2)-わる数が2けた 5 おぼえているかな? 算数で読みたい「食べ残しをへらそう」 プログラミングを体験しよう!「四捨五入する手順を考えよう」 かたちであそぼう「コンパスを使って」 8. 計算のきまり	7. がい数の表し方と使い方 9 おぼえているかな? 垂直、平行と四角形 14 おぼえているかな? 1	10. 分数 10 11. 変わり方調べ 5 おぼえているかな? 1	12. 面積のくらべ方と表し方 14 13. 小数のかけ算とわり算 16 どんな計算になるのかな? 1 14. 直方体と立方体 11	16 1 2 2 かたちであそぼう「デジタル数字」 2	考える力をのばそう「共通部分に注目して」 算数で読みたい「ぼうさいについて考えよう」 かたちであそぼう「デジタル数字」	175	175
理科	理科のガイダンス 1春の生き物	2天気と1日の気温 3地面を流れる水のゆくえ	4電気のはたらき	8 夏	4 5月や星 7 夏の夜空 2 自由研究 2	7 7ヒトの体のつくりと運動 7 6とじこめた空気や水 7	4 秋の生き物 4 みんなで使う理科室 3 8ものの温度と体積 4	5 ものの温度と体積 5 冬の夜空 2 冬の生き物 3 もののあたたまり方 3	2 冬の夜空 2 もののあたたまり方 5 水のすがた 8 水のあたたまり方 3	5 水のゆくえ 6 これまでの学習を仕上げよう 1 生き物の1年間 2	105	105	
音楽	音楽で心の輪を広げよう	4 歌声のひびきを感じ取ろう	7 いろいろなリズムを感じ取ろう	8 ちいきにつたわる音楽に親しもう	3 3 ぜんりつのとくちょうを感じ取ろう	8 8 ぜんりつと重なりを感じ取ろう	9 9 いろいろな音のひびきを楽しもう	7 7 いろいろな音のひびきを楽しもう	1 1 日本の音楽でつながろう	4 4 思いを音楽で表そう	6 6 歌いつごう日本の歌 みんなで楽しく 君が代	60	60

教科	4月		5月		6月		7月		8・9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計時数	標準時数
図工	いろいろ絵の具研究所	2	コロコロガレー	4	木々を見つめて	4	つないで組んですてきな形	4	お気に入りの形	2	どろどろカッチン/直線と曲線から生まれる形	4	学校もりあげますコッパ/本を開くとお気に入りの場面	4	ほった線からはじまるお話	4	紙の箱だいへんしん	2	カクカク板を組み合わせたら	4	ゆめいろランプ	4	60	60
	はるはるはる絵	2	立ち上がれ!ねん土	2	自然の色どんな色	2		4	ちかごろむちゅうです/小さくなって遊びにいこう	4	わくわくランドで遊ぼう	2	飛び出すハッピーカード	4		4	へんてこ山の物語	4	みんなてたのしいだんボールランド	2				
体育	走・跳の運動	3	器械運動	5	水泳運動	5	水泳運動	7	表現運動	12	走・跳の運動	10	走・跳の運動	10	(保健)体の発育・発達	4	体づくり運動	6	体づくり運動	4	体づくり運動	3	105	105
	・かけっこ、リレー		マット								・小型ハードル走、幅跳び		・小型ハードル走、幅跳び		走・跳の運動	2	・なわとび、持久走		・なわとび、持久走		・なわとび、持久走			
	器械運動	6								器械運動	4	器械運動	6	・小型ハードル走、幅跳び		ゲーム	4	ゲーム	8	ゲーム	4			
	・マット									・跳び箱・鉄棒		・跳び箱・鉄棒		器械運動	2	ゴール型		ゴール型		ゴール型				
総合	環境	5	環境	4	環境	3	情報教育	4	環境	2	福祉体験	3	福祉体験	5	表現と発表	4	伝統と魅力	5	成長の喜びを知る	7	6年生を送る会に向けて	8	70	70
	情報教育	1	情報教育	2	情報教育	3		4	情報教育	4	地域学習	2	表現・発表	2		2	情報教育	2						
				安全教育	2											成長の喜びを知る	2							
外国語活動	Hello,world!	2	Let's play cards.	3	Let's play cards.	1	What time is it?	4	Do you have a pen?	4	Alphabet	4	What do you want?	3	What do you want?	2	This is my favorite place.	3	This is my favorite place.	1	This is my day.	2	35	35
	世界のいろいろなことばであいさつをしよう		すきな遊びをつたえよう		すきな遊びをつたえよう		今、何時?		おすすめの文房具セットをつくろう		アルファベットで文字遊びをしよう		ほしいものは何か?		ほしいものは何か?		お気に入りの場所をしようかいしよう		お気に入りの場所をしようかいしよう		ぼく・わたしの一日			
				I like Mondays.	3											This is my day.	3	This is my day.	3	ぼく・わたしの一日				
学級活動	学級づくり	1	一人一人のよさ発見	1	交流会にむけて	1	1学期を振り返って	1	2学期のめあて	1	一人ひとりのよさ発見	1	学校図書の利用	1	冬休みのくらし	1	協力し合う班活動	1	読書活動	1	高学年に向けて	1	35	35
	4年生のめあて	1	みんな仲良く	1	交通安全教室	1	夏休みのくらし	1	係活動の点検	1	健康で安全な生活	1	交流学年の取り組み	1	2学期を振り返って	1	新しい年のめあて	1	4年生を振り返って	1	春休みのくらし	1		
	当番の仕事	1	正しい食事	1	規則正しい生活	1			運動会をつくろう	1	友達関係を考える	1	みんなで仲良く	1		役立つ係活動	1	力を合わせる学級活動	1					
				避難訓練	1					楽しい遠足	1	フェスティバルの取り組み	1		交流しよう	1	送る会の取り組み	1						
道徳	(教材は別頁に掲載)	2		3		4		2		4		4		4		3		3		4		2	35	35

5年 年間計画表

年間標準時数 1015

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数
国語	(話聞)集めよう、よいところ (読)おにぎり石の伝説 (知技)図書館へ行こう (話聞)知りたいことを聞き出そう	(知技)敬語 (読)インターネットは冒険だ (書)事実と考え (書)地域の魅力を伝えよう	(知技)漢字の成り立ち (読)いにしへの言葉に親しもう (読)世界でいちばんやかましい音	(書)思考に関わる言葉 (読)新聞記事を読み比べよう (知技)五年生の本だな	(読)未知へ (書)心の動きを短歌で表そう (話聞)問題を解決するために話し合おう (読)注文の多い料理店	(書)どうやって文をつなげればいいの? (読)和の文化を受けつづ (書)文章と図表 (書)和の文化を発信しよう	(知技)熟語の構成と意味 (話聞)提案します、一週間チャレンジ (知技)和語・漢語・外来語 (読)大造じいさんとがん	(書)心情を表す言葉 (書)日本語と外国語 (読)読書の世界を広げよう	(書)いにしえの人のえがく世界 (読)「弱いロボット」だからできること (書)考えのちがいを (書)どう考える?もしもの技術	(知技)方言と共通語 (話聞)資料を見て考えたことを話そう (読)手塚治虫	(書)わたしの文章見本帳 (書)漢字を使おう(1~10)	139	175
(書写)	いつも気をつけよう 部分の組み立て方 ●(によう)	部分の組み立て方 ② 漢字のいろいろな書き方	書くときの速さ 書写広げたい●(国語) 手書きの力 手書き文字と活字	点画のつながりと字形	筆順と字形	ことば 文字の大きさ(漢字と仮名)	用紙に合った文字の大きさ	めざせ!新聞記者	書きぞめ	五年生のまとめ●②	六年生を送る会に向けて書写広げたい●(英語)	36	
社会	1世界の中の日本の国土 国土の気候と地形 (国旗・国歌)	自然条件と人々のくらし	米づくりのさかんな地域	水産業のさかんな地域	これからの食料生産	自動車の生産にはげむ人々 日本の工業生産と貿易・運輸	日本の工業生産の今と未来	情報を伝える人々とわたしたち	くらしと産業を変える情報通信技術 自然災害とともに生きる	森林とともに生きる	環境とともに守る	100	100
算数	学びのとびら 1. 整数と小数 2. 直方体や立方体の体積	3. 比例 おぼえているかな?	5. 小数のわり算 小数の倍 どんな計算になるのかな? おぼえているかな?	6. 合同な図形	7. 図形の角 8. 偶数と奇数、倍数と約数	9. 分数と小数、整数の関係 考える力をのばそう 「差や和に注目して」 算数で読みとこう 「データにかくれた」 おぼえているかな? プログラミングを体験しよう! 「倍数を求めよ」 10. 分数のたし算とひき算	かたちであそぼう 「ブロック遊び」 11. 平均 12. 単位量あたりの大きさ	13. 四角形と三角形の面積 おぼえているかな?	14. 割合 おぼえているかな? 15. 帯グラフと円グラフ	16. 変わり方調べ 17. 正多角形と円周の長さ	18. 角柱と円柱 考える力をのばそう 「もどにする大きさに算数で読みとこう」 「地球温暖化につ」 5年のふくしゅう かたちであそぼう 「しきつめよう」	175	175
理科	理科のガイダンス 花のつくり 1雲と天気の変化	2植物の発芽と成長	3メダカのたんじょう	台風と気象情報 自由研究	4花から実へ	5ヒトのたんじょう これまでの学習をつなげよう	6流れる水のはたらき	7ふりこのきまり	みんなで使う理科室 8ものどけ方	9電流と電磁石		105	105
音楽	心をつなぐ歌声 歌声をひびかせて心をつなげよう	音の重なりを感じ取ろう	いろいろな音のひびきを味わおう		和音のひびきの移り変わりを感知取ろう	6曲想の変化を感じ取ろう	5詩と音楽との関わりを味わおう		日本の音楽に親しもう	5思いを表現に生かそう	5歌いつごう日本の歌 みんなで楽しく 君が代	50	50

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数
図工	季節を感じて 4	のぞくと広がるひみつの景色/ピー玉大 4	線から生まれたわたしの世界/動きの形ねん土で動きをハイ、ポーズ!/べたんこ 2 2	だんボールでためしをつくって 4	見つけてワイヤーワールド/くるくる回し 6	コロコロローラードンス 2 重ねて広がる形と色 6	進め!系のこたん検隊 6	地球まるごとだからばこ/この空間がい 2	学校おすすめガイド/あったらいい町どん 4	わたしの町のひみつ教えます 2	動いてクレイアニメーション/おもしろかん 6	50	50
家庭	学んで変わるよわたしたち 1 1 毎日の生活を見つめてみよう 1	2クッキングはじめの一步 8	3ソーイングはじめの一步 8	4整理・整とんで快適に 4	5できるよ家庭の仕事 2	6ミンシで楽しくソーイング 11	7食べて元気に 11		8生活を支える物やお金 6	9着方の工夫で快適に 3	10暖かい住まい方で快適に 11 11いっしょに「ほっとタイム」 2	60	60
体育	体づくり運動 2 器械運動(鉄棒) 4	陸上運動 10 ・短距離走、リレー ・マット	水泳運動 11	(保健)心の健康 4	表現運動 10	体づくり運動 6 ・体ほくしの運動 器械運動 6 ・跳び箱	陸上運動 5 ・走り幅跳び ボール運動 6 ・ネット型(ソフトバレー)	ボール運動 3 ・ベースボール型 (保健)けがの防止 4	体づくり運動 5 ・持久走	ボール運動 7 ・ゴール型(バスケットボール)	ボール運動 7 ・ゴール型(サッカー)	90	90
総合	林間学習の取り組み 2 世界と日本のつながり 3	林間学習の取り組み 2 食とくらし(稲づくり) 2 世界と日本のつながり 3	林間学習の取り組み 2 食とくらし(稲づくり) 2 世界と日本のつながり 3	食とくらし(稲づくり) 3 世界と日本のつながり 3	食とくらし(稲づくり) 4	食とくらし(稲づくり) 4	食とくらし(稲づくり) 6	食とくらし(稲づくり) 5	私たちの地球環境と世界遺産 10	私たちの地球環境と世界遺産 8	私たちの地球環境と世界遺産 4 卒業式・入学式に向けて 4	70	70
外国語	Let's Start 2 Unit1 Hello,everyone. 7	Unit2 When is your birthday? 7	Unit3 What subjects do you 7	世界の友だち1 You can do it! 3	Unit4 He can run fast. 7	Unit5 My hero is my brother. 7 日本語と英語のちがいがいい 1	Unit6 Where is the library? 7	世界の友達2 You can do it!2 3	Unit7 What would you like? 7 心をつなぐ言葉 1	Unit8 This is my town. 7	世界の友達3 You can do it!3 3 Yes,you can. 1	70	70
学級活動	高学年のスタート 1 登下校・登校班 1 仲間づくり 1	クラスづくり 1 挨拶と言葉遣い 1 交通安全 1 安全に気をつけた給食準備 1	宿泊学習の取り組み 2 交流学年の取り組み 1 健康安全な生活 1	1学期を振り返って 1 夏休みのくらし 1	2学期のめあて 1 係活動の計画 1 学級・学年を深めるために 1 運動会の取り組み 1	楽しい遠足 1 公共物を大切に 1 規則正しい生活 1	進んで楽しい学級づくり 1 読書活動 1 交流学年の取り組み 1	冬休みのくらし 1 2学期を振り返って 1	新しい年のめあて 1 魅力ある学級づくり 1 仲間とともに集団生活 1	心の健康 1 望ましい人間関係 1 最高学年に向けて 1 卒業式の取り組み 1	6年生に向かって 1 入学式の取り組み 1 春休みのくらし 1	35	35
道徳	(教材は別頁に掲載) 3	3	4	2	4	4	4	2	3	4	2	35	35

6年 年間計画表

年間標準時数 1015

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数
国語	(話聞)たずね合って考えよう (読)さなぎたちの教室 (知技)社会教育施設へ行こう (話聞)意見を聞いて考えよう	(知技)三字以上の熟語の構成 (読)イースター島にはなぜ森林がないのか (書)原因と結果	(書)いざというときのために (書)文と文とのつながり (書)漢文に親しもう (知技)文字の移り変わり (読)風切るつばさ	(書)つなぐ言葉の使い分け (読)インターネットの投稿を読み比べよう (知技)六年生の本だな (知技)場面に応じた言葉づかい (読)模型のまち	(読)いま始まる新しいいま (書)心の動きを俳句で表そう (話聞)話し合って考えを深めよう (知技)場面に応じた言葉づかい (読)模型のまち	(書)その修飾は、どこにかかるの? (読)「永遠のごみ」プラスチック (書)情報の信頼性と著作権 (書)発信しよう、私たちのSDGs	(話聞)プレゼンテーションをしよう (知技)複合語 (読)海のいのち	(書)似た意味の言葉の使い分け (読)心に残った、この一文 (読)宇宙への思い (書)未来への情報活用	(書)古典芸能への招待状 (知技)言葉の移り変わり (読)宇宙への思い (書)未来への情報活用	(書)どう立ち向かう?もしも世界 (書)表現をくふうする (話聞)伝えよう、感謝の気持ち	(書)成長をふり返って未来へ進もう (読)君たちに伝えたいこと/春に (書)漢字を使おう(1~9)	140	175
(書写)	いつも気をつけよう	部分の組み立て方①(三つの部分)	部分の組み立て方②	点画のつながりと読みやすさ	筆順と点画のつながり	用紙に合った文字の大きさと配列	伝えるって、どうのこと? ことば	みんなが使いやすい筆記具回かん 文字の歴史 書写広げたい(国語)	書きぞめ	通信文を見てみよう 六年生のまとめ①②	今の思いを書き残そう 私の文字/私の文字をふり返る	35	
社会	2日本の歴史(オリエンテーション) 7国づくりへの歩み (国旗・国歌)	大陸に学んだ国づくり 7 武士の政治が始まる	4室町文化と力をつける人々 5 全国統一への動き	5幕府の政治と人々の暮らし 6 明治の新しい国づくり	6新しい文化と学問 7 戦争と人々の暮らし	9近代国家を自覚して 6 戦争と人々の暮らし	9平和で豊かな暮らしを自覚して 2 つなげる	3世界の中の日本(オリエンテーション) 5 日本とつながりの深い国々	1ともに生きる暮らしと政治(オリエンテーション) 11 つなげる 地球規模の課題の解決と国際協力	7わたしたちの暮らしを支える政治 2 つなげる 7	2つなげる	105	105
算数	学びのとびら 1. 対称な図形	2. 文字と式 3. 分数×整数、分数÷整数、分数×分数	4. 分数÷分数 4 分数の倍 2 どんな計算になるのかな? 1 おぼえているかな?	5. 比 1 おぼえているかな? 3 算数で読みとこう「データにかくれた	6. 拡大図と縮図 9 7. データの調べ方 11 8. 円の面積 7 9. 角柱と円柱の体積 10. およその面積と体積 1 おぼえているかな? 2 考える力をのばそう「全体を決めて」	11. 比例と反比例 17 12. 並べ方と組み合わせ方 7 考える力をのばそう「関係に注目して」 2 併数(部めぐり)・ノブスチックごみについて調べよう。	13. 算数のしあげ 15	13. 算数のしあげ 15	13. 算数のしあげ 10 算数卒業旅行 12 かたつみのては「一平がき」「不思議な輪の変身」	175	175		
理科	理科のガイダンス 1 1ものが燃えるしくみ	2ヒトや動物の体 9	3植物のつくりとはたらき 9	4生物どうしのつながり 8 これまでの学習をつなげよう 自由研究	5みんなで使う理科室 1 5水よう液の性質	6月と太陽 6	7大地のつくりと変化 16	8てこのはたらき 10	9発電と電気の利用 14	10自然とともに生きる 5	105	105	
音楽	心をつなぐ歌声 2	歌声をひびかせて心をつなげよう 5	いろいろな音のひびきを味わおう 7	和音のひびきや音の重なりを感じ取る 9	曲想の変化を楽しもう 4	詩と音楽との関わりを味わおう 7	日本や世界の音楽に親しもう 3	音楽で思いを伝えよう 9	歌いつごう日本の歌 1 みんなで楽しく 1 君が代 1	50	50		

教科	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計時数	標準時数												
図工	想像する力 おもしろ筆	1 2	墨と水から広がる世界 ここから見ると	2 3	光の形 くるくるクランク	2 3	くるくるクランク	3	自然を感じるすてきな場所 わたしの大切な風景	2 4	わたしの大切な風景 1まいの板から	2 4	1まいの板から わたしの感じる和 ドリーム・プロジェクト	2 4	ドリーム・プロジェクト 未来のわたし	2 3	未来のわたし	3	50	50					
	生活時間をマネジメント	3	できることを増やしてクッキング	8	クリーン大作戦 すずしく快適に過ごす住まい方	4 3	すずしく快適に過ごす暑かき手入れ	5	生活を豊かにゾーイング	4	生活を豊かにゾーイング	6	こんだてを工夫して	8	こんだてを工夫して	3	共に生きる地域での生活 共に生きる地域での生活 持続可能な社会を生きる	3 2	共に生きる地域での生活 持続可能な社会を生きる 生活の課題と実践	2 2	2	55	55		
体育	器械運動 ・マット 陸上運動	4 5	体づくり運動 器械運動 ・マット	5 2	水泳運動  (保健)病気の予防①	8 4	水泳運動	8	表現運動	14	陸上運動 ・ハードル走 ・器械運動、跳び箱	5 4	器械運動 ・跳び箱 陸上運動 ・走り高跳び (保健)病気の予防②	3 5 4	体づくり運動 ・持久走 ボール運動 ・ネット型	2 5	体づくり運動 ・持久走、なわとび ボール運動 ・ゴール型	4 4 5	体づくり運動 ・なわとび ボール運動 ・ベースボール型	1 2	1 2	90	90		
	ポスター作り	5	ポスター作り	5	ポスター作り	4	自己を見つめて	3	平和学習	8	平和学習 修学旅行に向けて	3 3	平和学習 修学旅行に向けて 文集	3 3 2	卒業式に向けて 卒業論文づくり 文集	4 1 2	卒業式に向けて 卒業論文づくり 文集	4 3 3	卒業式に向けて 卒業論文づくり 文集	4 3 2	6	70	70		
外国語	Let's Start Unit1 This is me.	1 7	Unit2 Welcome to Japan. 英語になった日本語	7 1	Unit3 What time do you get up?	7	世界の友達1 You can do it!!	3	Unit4 My Summer Vacation	7	Unit5 We live together. 文の組み立て	7 1	Unit6 I want to go to Italy.	7	世界の友達2 You can do it!2	3	Unit7 My Dream 相手の心に届くスピーチ	7 1	Unit8 My Best Memory	7	世界の友達3 You can do it!3 Kurikindi	3 1	3	70	70
学級活動	最高学年のスタート 登下校・登校班 班・委員会での役割	1 1 1	クラブでの役割 仲間意識を高める 安全に気をつけた給食準備 体の発育	1 1 1 1	明るい学級づくり 読書週間 交流学年の取り組み 幼少連携	1 1 1 1	夏休みのくらし校外生活 1学期を振り返って	1 1	豊かな学級生活 当番活動の点検 男女の協力	1 1 1	友達関係を考える 学年集団を高める 最高学年としての自覚 修学旅行の取り組み	1 1 1 1	修学旅行の取り組み 健康な生活習慣 フェスティバルに向けて 読書活動	1 1 1 1	冬休みのくらし 2学期を振り返って	1 1	新しい年のめあて まとまりのある学級づくり 心の健康	1 1 1	成長を振り返ろう 食生活を考えよう 祝う会の取り組み	1 1 1	卒業式の取り組み 中学校に向けて 母校のために	1 1 1	35	35	
道徳	(教材は別頁に掲載)	2		3		4		2		4		4		4		3		3		4		2	35	35	

(12) 事務年間計画

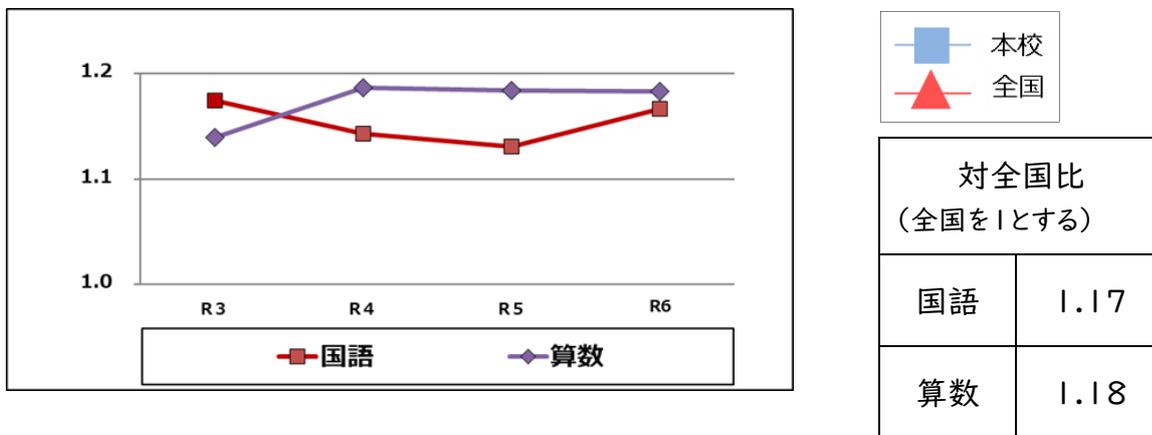
基本方針		安全安心な教育環境づくりを達成するために、効果的な予算運用を行い教育支援に繋げる。				連携事務室での取組
区分		枚方市関係事務				
内容		学校予算事務	学校園徴収金事務	学事関係	就学援助	
目標		教育目標達成に向けた各係・分掌の計画や活動を裏付ける予算編成と運営を教職員の理解のもとに進める。	学校園徴収金について保護者へのわかりやすい説明を目指し、教育目標に沿った内容での支出に努める。校区連携の中で徴収金額を確認する。	適正で迅速な事務を行う。(転出入・編入・退学事務) 就学援助については、手続きに遺漏のないようにする。保護者からの相談に適切に対応し、児童が安心して学校生活を送れるように配慮する。		チーム事務職員で学校事務に取組、事務の効率化を図る。事務体制の充実と教育の活性化をめざし、連携事務室での活動を教育支援に繋ぐ。
具体的な取組		・教科・分掌と連携し、有効な教育活動のために備品・物品の購入をする。 ・経費節約・不要備品等の廃棄をし、現有数や活用状況の把握に努め、教育環境整備へとつなげる。 ・備品等の整備状況を確認する。	・公費で購入できる物品を探る。 ・複数業者の見積もりを取りながら、総合的に判断し購入する。 ・学年会計担当者と連絡を取りながら、転出入の精算を行う	・学級担任と連絡を取りながら、綿密な情報共有をする。 ・就学援助家庭・要保護家庭における未納者の学校長委任を促進する。 ・保護者からの連絡・相談に適切に対応できるよう、職員間の理解を深め意識を高める。		・月1回連携会議を開く ・連携事務だよりの発行 ・認定事務の相互確認を行う ・安心安全な学校事務を構築する ・Qドライブの活用を促進する
月	職員会議提案	・予算説明会 ・備品・消耗品購入計画の検討 ・夏用備品執行計画作成提出	・予算書作成 ・金融機関への振替口座登録 ・年間徴収計画作成	・児童生徒数報告 ・転入学除籍者報告 ・教科書関係事務	・就学援助申請書配付、受付	・共同実施年間計画作成 ・就学援助事務の確認 ・連携事務室だよりの発行
4月						
5月		・予算執行計画作成提出 ・予算計画表作成 ・備品執行計画作成 1期備品執行伺提出	・保護者へ通知 ・学校納入金口座振替(4・5月分)	・児童生徒数報告 ・転入学除籍者報告	・就学援助申請年度当初分締切～15日迄 ・就学援助申請随時受付け	・三認定相互確認 ・共同実施の在り方協議 ・連携事務室だよりの発行
6月		・夏用備品納入 期備品執行伺提出	・学校納入金口座振替(6月分)	・児童生徒数報告 ・転入学除籍者報告		・三認定相互確認
7月		・3期、一括備品執行伺提出	・学校納入金口座振替(7月分)	・児童生徒数報告 ・転入学除籍者報告	・第1回就学援助金支給 ・就学奨励費申請	・三認定相互確認 ・備品点検
8月		・1期備品、パソコン関係納入 ・備品整備		・児童生徒数報告 ・転入学除籍者報告		・徴収金関係書類相互確認 ・備品点検
9月		・2期備品納入	・学校納入金口座振替(8・9月分)	・児童生徒数報告 ・転入学除籍者数報告 ・教科書後期・前期転学用報告		・監査該当校支援 ・徴収金関係書類相互確認
10月		・使用郵便料報告 ・机椅子調査	・学校納入金口座振替(10月分)	・児童生徒数 ・転入学除籍者報告		・三認定相互確認 ・連携事務だよりの発行
11月		・年末調整事務	・学校納入金口座振替(11月分)	・児童生徒数 ・転入学除籍者報告		・年末調整の相互確認 ・連携事務だよりの発行
12月		・3期、一括備品納入	・学校納入金口座振替(12月分)	・児童生徒数 ・転入学除籍者報告	・第2回就学援助金支給	・連携事務だよりの発行 ・徴収金関係書類相互確認
1月		・年度末消耗品希望調査 ・新1年生配布書類整備	・学校納入金口座振替(1月分)	・児童生徒数 ・転入学除籍者報告		・徴収金関係書類相互確認
2月		・入学説明会準備	・学校納入金口座振替(2・3月分)	・児童生徒数 ・転入学除籍者報告 ・教科書後期転学用報告		・入学説明会応援 ・三認定相互チェック
3月		・備品整備 椅子納品	・決算書作成	・児童生徒数 ・転入学除籍者報告 ・教科書事務	・第3回就学援助金支給	・来年度事務に向けて ・共同実施報告書作成
備考		・支出命令書 毎月11日21日31日迄に提出	・学校納入金振替 毎月2回	・転出、転入事務 (校務支援システム含む)	・就学援助申請随時受付 (2月末まで)	月1回程度連携会議開催

## 4.指導部会年間指導計画

### (1)校内研究部・学力向上部

#### 1.令和6年度全国学力・学習状況調査の結果からみた児童の実態

(全国の平均正答率を1とした経年変化)



#### <学力調査結果の概要>

##### ○国語について

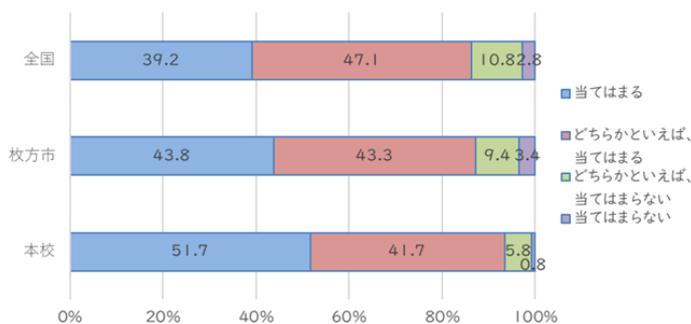
- ・平均正答率は、国、府を上回りました。
- ・無回答率は、国、府を下回りました。【対全国比 0.21 (全国を1とする)】
- ・学習指導要領のすべての内容項目において、概ね良好な結果でした。

##### ○算数について

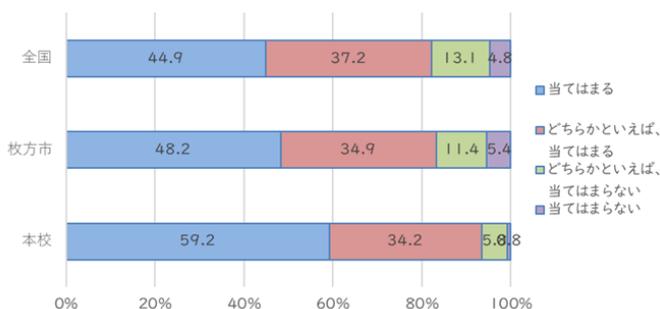
- ・平均正答率は、国、府を上回りました。
- ・無回答率は、国、府を下回りました。【対全国比 0.19 (全国を1とする)】
- ・学習指導要領のすべての内容項目において、概ね良好な結果でした。

#### 2.令和6年度全国学力・学習状況調査の質問紙調査の結果から見た児童の実態

質問:国語の授業の内容はよく分かりますか。



質問:算数の授業の内容はよく分かりますか。



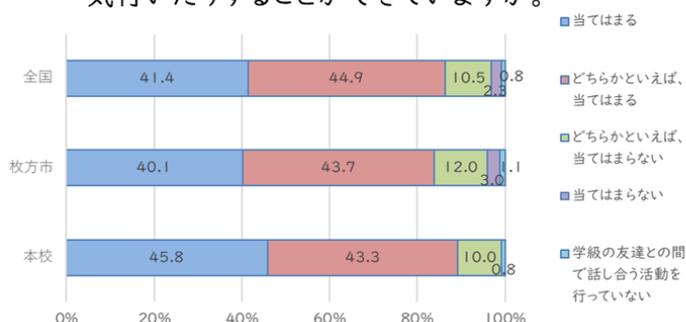
#### (考察)

国語の授業において、「目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いている」児童の割合が多く、学習内容の理解につながっている。

#### (考察)

算数の授業づくりにおいて、「問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えている」「問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている」児童の割合が多く、学習内容の理解につながっている。

質問: 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。



(考察)

教育活動の場面において、5C (Challenge, Communication, Collaboration, Creativity, Critical thinking) を意識して協働的な学びを行っており、自ら学び、自ら考えられることにつながっている。

### 3. 研究主題と研究教科

#### 【研究主題】

「自分の思いや考えを伝え合える子どもの育成～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実委をめぐって～」

#### 【研究主題設定の理由】

前年度より上記の主題で研究をすすめて3年目になる。子どもたちは課題に対して正解を出すことはできるが、その過程の中で、自分の思いや考えを伝え合う力が弱く、コミュニケーション力に課題があるため、この主題を設定した。前年度からは、協働的な学びにくわえ、「個別最適な学び」を取り入れた学習形態にも取り組んでいる。今年度はさらに、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化を意識した学習が全教科全領域でできるようにしていきたい。また、「心と体の教育」を全学年で取り組み、自分の心と体を大事にする子どもを育てていくよう、取り組んでいる。

### 4. 研究計画

#### ①活動内容

- ・年間計画を作成する
- ・実践を深める(授業研究・研究協議・研修)
- ・研究協議会のまとめをする
- ・研究紀要を作成する
- ・全国学力・学習状況調査の結果を分析し、課題を共有する(学力向上委員会)

#### ②具体的方策

- ・研究テーマを中心とした研修会を実施する
  - ア)講師を招いた研修会      イ)校内の全体研修会(授業研究・研究協議・公開授業等)
  - ウ)各学年の研修会      エ)夏季研修
- ・先進校や他校の視察研修に努め、教員の資質向上を図る
- ・楽しい授業・わかる授業・なかまづくりができる授業をめざし教材開発に努める
- ・授業づくり、言語活動を充実させる
- ・子どもが興味関心をもち、動きだせる課題の設定
- ・検証…児童アンケートの実施
- ・全国学力・学習状況調査の結果を活用し、指導方法の工夫・改善を行う
- ・朝学習に取り組み、基礎学力の定着を図る。
  - 内容の充実(学年で話し合う)
  - 学校としてどのように取り組むかを考える(プリント作成)

③校内研修年間予定 提案授業(年4回)・校内研究授業(年3回)・企画委員会(毎月)

月	内 容	月	内 容
4月	研究テーマ研究計画の作成 全国学力学習状況調査	10月	提案授業・校内全体研修
5月		11月	研究授業と研究協議
6月	提案授業・校内全体研修 研究授業と研究協議	12月	
7月	夏季研修会	1月	提案授業・校内全体研修
8月	中学校区合同研修会(夏季)	2月	研究授業と研究協議
9月		3月	年間反省・実践報告書の作成

## (2) 人権教育部

### 1. 目標

- ・教育目標にのっとり、人権尊重の教育の深化・充実を図り、一人ひとりの居場所を得させるよう研究と実践を進める。
- ・知的理解にとどまることなく、豊かな感性と、実践的態度を育むよう研究する。

### 2. 計画

#### ①人権教育

- ・いじめ・不登校問題の解決等子どもの権利を尊重し、仲間づくりに取り組む。
- ・心と体の教育に取り組む。
- ・いじめ、不登校、セクシャルハラスメント、児童虐待等について学習会等を持つなど理解を深める。

#### ②多文化・国際理解教育

- ・自尊感情を育むとともに、文化や生活習慣の違いを知り、お互いを尊重し、共に生きる力を育む。
- ・国際理解に努め、在日外国人児童を支える取り組みを学年、全校的に深める。
- ・必要に応じて担当者会をもつ。
- ・家庭訪問を行い、交流を深める。
- ・学習会等をもつ。

#### ③平和教育

- ・年間を通じて、各学年に応じそれぞれの教科・課題で取り組む。
- ・平和と生命の大切さについて考える。
- ・学習会等をもつ。

#### ④支援教育

- ・障がい児理解に努め、支援教育体制実施に向けて協力体制を整える。
- ・個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成する。
- ・支援学級と通級指導教室、通常の学級の連携を図る。
- ・障がい児を支える取り組みを学年、全校的に広める。
- ・障がい児の担当者会の充実を図る。(校長・支援担・通級指導教室担当者・学級担任・養護教諭・保護者)
- ・居住地校交流等を行い、交流を深める。(支援学校通学児)
- ・障がい児教育の研修をする。

### ⑤学力・進路保障

- ・すべてのこどもに基礎学力を保障し、「生きていくための力」を持った子どもを育てる。
- ・子どもの実態を常に把握し、一人ひとりを大切にされた進路保障を行う。
- ・近隣の保育園・幼稚園・中学校との交流を持つ。

### 3. 年間の活動計画

月	人権教育, 多文化・国際理解教育	平和教育	支援教育	進路指導
4 5 6 7 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭訪問</li> <li>・各学年に応じて集団づくり(いじめ・不登校, 男女平等)について考える。</li> <li>・全体会(各学年の年間計画・配慮を要する児童の報告)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぎの子個人懇談会</li> <li>・家庭訪問</li> <li>・「すぎの子について」など支援教育を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校支援学級見学</li> </ul>
9	人権全体会			
10 11 12		平和学習  折り鶴作成  修学旅行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住地交流</li> <li>・就学前相談</li> <li>・園訪問</li> <li>・次年度学級編成申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・枚方中学校との交流(6年児童)クラブ・授業体験</li> </ul>
1 2	人権全体会(園訪問・家庭訪問の報告, 配慮を要する児童の報告, 年度末反省等) 6年生児童中学校引継ぎ			

### (3) 図書館教育部

#### 1. 目標

- ・学校図書館の施設・設備・蔵書の充実をはかる。
- ・読書に親しむ子どもの育成に努める。

#### 2. 年間計画

4月	年間計画立案, 備品・消耗品購入計画	11月	秋の読書スタンプラリー
5月	図書購入 備品購入 貸し出し開始	12月	図書返却チェック 冬休み貸し出し(2冊)
6月	配本図書配布 春の読書スタンプラリー	1月	
7月	図書返却チェック 夏休み貸し出し(2冊)	2月	年度末反省 配本図書回収
9月	図書購入	3月	学級文庫確認, 次年度年間計画作成 図書返却チェック

## (4) 児童会活動部会

### 1. 目標

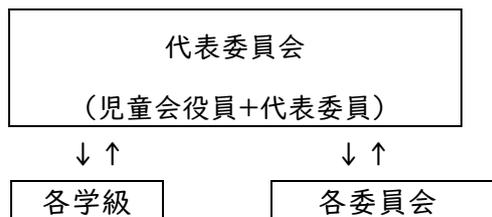
- ・児童会活動の活発化を目指す。

### 2. 年間計画

月	内 容
4	1年生を迎える会 前期クラブ・委員会決定
5	ペア学年(1年・6年)(2年・4年)(3年・5年)交流会の検討・提案(通年) 児童集会の検討・実施(通年) 学校生活目標の検討・提案(通年) あいさつ運動の検討・実施(通年)
6	作品展検討
7	作品展提案
8	夏休み作品展
9	作品展反省 枚小フェスティバル検討
10	運動会のスローガン作り、前期クラブ・委員会反省 後期クラブ・委員会決定
11	
12	枚小フェスティバル・枚小フェスティバル反省
1	ユニセフ募金
2	次年度1年生を迎える会検討・提案 アーチ作り
3	後期クラブ・委員会反省 次年度1年生迎える会検討

- ・校内生活や各行事について、代表委員会・各種委員会で話し合い、目標を決めて取り組む。
- ・運動会を含むそれまでを前期とする。
- ・生活目標を決め、目標に向かって取り組む。
- ・集会は月1回程度とし、代表委員が運営する。
- ・集会で各委員会より発表を行えるよう調整・運営する。

### 3. 組織と運営



- ・代表委員会は、5・6年各クラス2名ずつで構成する。
- ・代表委員会の中で児童会役員を選出する。

#### 4. 委員会とクラブ

- ・委員会は、年8回（基本月曜日の6時間目）に開く。
- ・クラブは、年8回（基本水曜の6時間目）に持つ。
- ・委員会とクラブの種類は別表。

##### ◇特別活動（委員会）

給食
掲示
体育
図書
美化
放送
保健
児童会

##### ◇特別活動（クラブ）

バスケットボール
卓球
バドミントン
ソフトバレー
ドッジボール
サッカー
手芸
新聞記者
イラスト
ボードゲーム
むかし遊び 百人一首
理科・工作

## (5) 生徒指導部

### 1. 目標

①生活における基本的習慣の徹底を図る。

#### イ 校内での生徒指導

- ・児童会活動と関連して徹底指導。
- ・子どもの自主的な生活態度の育成。
- ・頭髪・服装(染髪、ピアスなどのアクセサリ等は禁止)を整えることの指導。
- ・防犯ホイッスルの携行の推奨。
- ・動きやすい服装と靴で登校させる。
- ・廊下では遊ばない、一輪車や竹馬は決められた場所で遊ぶ等遊び方の指導。
- ・学校に不必要のもの(カード、ゲーム、お金等)を持ってこさせないよう指導。

#### ロ 校外での生徒指導(集団登下校、休み中の生活)

- ・いろいろな危険について知らせ、安全に関するきまりや行動ができるように指導する。
- ・子どもの現状実態を把握し、必要に応じて適切な指導をする。

#### ハ 清掃指導

- ・全員が協力し合って明るく清潔な気持ちのよい学校にする。
- ・自ら進んで働く態度や習慣を身につけさせる。
- ・清掃の順序や方法について知り、公共物を大切に、上手に使う能力を育てる。
- ・身の回りの整理、整頓、美化を通し、清潔感、健康感を育てる。

②いじめ、不登校のない学校づくりを推進する。

- ・子どもの出すシグナルを見落とさない。
- ・全教職員で取り組む体制を整える。
- ・家庭・地域との連携に努める。

### 2. 校内生活のきまり

#### ①校舎の使用

- ・校舎に入る時は、靴の泥をマットでよく落とす。
- ・保健室では上靴をぬぐ。
- ・管理棟に出入りする時は、保健室横で下靴をぬぐ。
- ・玄関前は通路として使わない。
- ・渡り廊下以外は下靴で通らない。
- ・上靴は黒で「上」と書く。上靴で歩く所の決まりを守る。
- ・体育館シューズは「体」と書く。
- ・階段の手すりでは遊ばない。
- ・理科室と図書室、図工室と家庭科室の間のテラスに出ない。

#### ②トイレの使用

- ・備え付けの紙以外は使わない。
- ・汚物入れの使い方を知り、上手に利用する。

#### ③体育館の使用

- ・体育館シューズを使用する。
- ・指導者がいない時は入らない。
- ・ステージには上がらない。
- ・放送室、控室、倉庫内には入らない。
- ・体育館横の通路は上靴で通る。

#### ④運動場の使用

- ・雨が降っている時や水たまりが多い時は、運動場を使用しない。
- ・運動場の使用割り当てを守る。

## ⑤安全管理

### イ 遊び場所

- ・運動場以外では、ボール遊びはしない。
- ・廊下、通路、階段等では遊ばない。

### ロ 点検

- ・点検カードにより月1回校内の施設・設備を点検する。

### ハ 通路

- ・右側通行をする。
- ・通路は走らないで歩く。(保健室前は特に静かに歩く)
- ・特別教室に行く時は、原則として並んで行く。

### ニ 清掃

- ・校内の美化に努める。
- ・清掃用具の使い方を知り、大切に扱う。

## 3. 校外生活のきまり

### ① 集団登下校について

- ・班編成は家が近いことを基本とし、原則として10名前後とする。
- ・事情がある場合は、担当者と話し合いをする。
- ・一つの班の中で、班長・副班長を決める。
- ・班長は先頭を歩き、横断する時や踏切では安全を確かめる。
- ・副班長は後ろにつき、列を整えながら班全体の安全を確かめて歩く。
- ・班ごとに決められた集合時刻に遅れないようにする。
- ・欠席や遅刻の場合、朝出発する前に必ず班長(班の人)に連絡する。
- ・2列に並んで道のはしを歩く。但し雨天の場合は1列になる。
- ・各班でまとまって歩き、できるだけ長くならないようにする。  
(踏切・信号などでとぎれた時は、先に渡った者は待つ。)
- ・集団登下校で決められた通学路を守る。
- ・忘れ物をして、途中で引き返したり、学校まで取りに帰ったりしない。
- ・学校到着時刻は、午前8時以降～8時20分とする。  
(毎年4月に時間を逆算して出発時刻を決定する。)
- ・交通専従員の人や立哨の人や先生、友達などに会ったら、挨拶をする。

### ② 遊びについて

- ・自転車に乗る時は次のことに気をつける。
- 身体に合った自転車に乗る。 ○乗る前には、ブレーキなどを必ず点検し、交通ルールを守る。
- 危険な乗り方をしない。(二人のり・両手はなし・競争など) ○学校には自転車に乗ってこない。
- ヘルメットをかぶる
- ・川や池、田んぼで危険な遊びをしない。
- ・線路内、工事現場には入らない。
- ・デパートやスーパーなど人のたくさん集まる所には、友達同士や一人で出入りしない。
- ・プール、スケート、映画などに行く時は、責任の持てる大人と一緒に行く。
- ・子どもだけでは、ゲームセンターへ行ったりしない。
- ・子どもだけでは、校区外へ行かない。
- ・遊びに行く時は、必ず家の人に行き先を言って、暗くならないうちに帰る。
- ・雲梯の上や高いところには登りません。階段の手すりからは乗り出しません。

## (6) 給食指導部

### 1. 目標

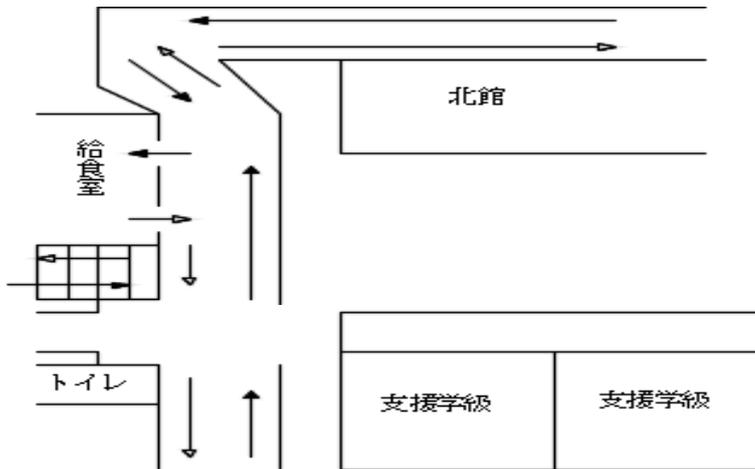
【食事のマナーを守り、楽しく食べよう。】

- ・低学年 身支度を整えて、楽しく食べよう。
- ・中学年 体のことを考えて、残さず食べよう。
- ・高学年 栄養のバランスをを考えて、残さず食事を楽しもう。
- ・全学年 食物アレルギーについて、正しく理解する。

### 2. 給食のきまり

- ・給食の時間は12時15分～12時55分。
- ・12時10分～40分に取りに来る。
- ・12時50分～13時10分に返却する。返却するまでは教室を出ない。
- ・給食を取りに行く時、返却する時は必ず教員が引率する。
- ・給食室では、一方通行を守る。(廊下は右側を通る)
- ・エプロンは個人持ちで管理をし、貸出しはしない。

### 3. 運搬経路



### 4. 配膳の順序ときまり

- ・当番は手洗い消毒を済ませ、エプロン、帽子、マスクを着用して(教師も同じ)、担任を先頭に二列に並んで取りに行く。
- ・不足物があれば、隣の教室または職員室へ尋ねに行く。
- ・スプーンは向きをそろえて通し、スプーン入れに返す。
- ・おたま、トング、パンばさみは、6本そろえて小食缶に入れて返す。
- ・エプロン等は毎週金曜日に持ち帰り、月曜に持ってくる。
- ・残ったものは持ち帰らない。

### 5. 食物アレルギー対応について

- ・アレルギーを有する児童が在籍する場合、「食物アレルギー対応マニュアル」を参照し、適宜対応する。

## 5. 保健・安全

### (1) 学校保健計画

- 1 重点目標
  - ・すべての活動の基礎は健康であることを理解させ、将来にわたる健康生活の基本となる知識や習慣を身につけさせる。
- 2 具体的方策・健康診断における受診の徹底を図る。
  - ・健康についての関心を深め、集団の中の一員として、自分の健康について責任と自覚を持たせる。

#### 3 保健教育の年間計画

保 健 教 育			
月	保健目標	指 導 内 容	行事並びに実践事項
4	・自分の体の様子を知ろう	・健康診断の意義や項目について理解させる。 ・身体測定等の結果を確かめ、発育や健康状態を知らせ、自分の健康を守り、増進するにはどうすればよいか考えさせる。	・身体測定 (身長・体重) ・視力検査・聴力検査
5	・きまりある生活をしよう	・健康診断の結果に基づき、どのような健康生活をしたらよいか考えさせる。 ・健康診断後の事後指導、治療勧告。	・運動器検診 ・内科健診 ・心臓健診 ・耳鼻科検診
6	・歯を大切にしよう ・梅雨の衛生に気をつけよう	・う歯の原因や歯と健康の関係について理解させ、あわせて正しい歯のみがき方を知らせる。 ・梅雨の衛生について話し合い、身体・被服・住居の清潔の必要なことを理解させ、指導する。	・歯科検診 ・尿検査 ・眼科健診 ・結核健診 ・環境衛生検査 (水質検査・空気検査) ・プール指導前の健康調査と健康管理 ・3年生ブラッシング指導 ・5年キャンプ前の健康調査と健康管理
7	・夏の病気や事故を防ごう	・夏の病気を理解させ、その予防法を知らせる。 ・プール、海水浴時の心得について話し合い、生命の安全と危険防止について理解を深める。 ・夏休み中の健康安全生活指導	・未治療児童の治療勧告 ・6年PUSHいのちの授業
9	・丈夫な体をつくろう	・運動により積極的に体を鍛えるときともに、休養と栄養のバランスの必要なことを理解させる。 ・運動や遊びによって起こる外傷事故の原因を知り、その防止法の指導。	・身体測定(身長・体重) ・保健指導
10	・目を大切にしよう	・目のはたらきを知る。 ・自分の視力を知るとともに近視の原因を知り、予防の態度や理解を深める。 ・目の疲労、テレビ、読書の仕方の指導、照度、鉛筆の濃度、字の大きさなどについての指導。	・視力検査 ・4年色覚検査 ・6年修学旅行前の健康調査と健康管理
11	・かぜにかからないようにしよう ・姿勢を正しくしよう	・風邪の原因を知り、その予防法についての指導。 ・積極的な体力づくり。 ・自分の姿勢を知り、正しい姿勢を保つように指導。	・5年生モアレ検査 ・学校保健委員会
12	・冬を元気にすごそう	・食べ物の好き嫌いについて話し合い、自分の食生活について反省させ、正しい食事の仕方について指導。	・6年薬物乱用防止教室
1	・窓をあげよう	・換気の必要性を知らせる。	・身体測定(身長・体重) ・保健指導
2	・身のまわりを清潔にしよう	・衣服と保温 ・身体、衣服の清潔保持 ・ひび、あかぎれ、しもやけの予防について理解させる。	・空気検査・照度検査
3	・1年間の健康生活を反省しよう ・耳を大切にしよう	・自分の健康生活のプランは実行できたか。 ・発育成長の状況はどうであったか。 ・病気やけがについて反省。	保健のまとめと発行年間反省

※毎月保健だより発行欠席調べ(毎日)

※身体測定(4・9・1月)保健指導

※別途、食物アレルギー対応委員会を設置する。

## (2) 学校防災計画

1. 目的 児童の生命安全を第一とし、早く安全に避難させるため、平素から災害に対する心構えを養い、災害時に的確な判断と行動がとれるようにする。
2. 対象災害 地震・風水害・火災・事件
3. 避難訓練 年間2回の避難訓練を実施する。(5月…地震・火災、1月…事件・防犯)
4. 引き渡し訓練 年間1回の引渡し訓練を実施する。
5. 非常時組織

- ①総指揮 学校長
- ②児童避難誘導 学級担任、支援学級担任、専科担当教員(各々の指導クラス、指導児童を誘導する。)
- ③校内放送 教頭または教務主任。不在の場合は、職員室に在室の教職員。
- ④通報 教頭または主事。不在の場合は、職員室の在室の教職員。  
消防署119番、警察署110番、→市教委(児童生徒支援室 15-8042)
- ⑤救護 養護教諭のもと教職員が当たる。
- ⑥緊急連絡(保護者) 教頭、校長、教務主任がミルメール、学校ブログを発信。

## 6. 地震対応

### ①地震発生時における学校の対応

1 枚方市において、震度5弱以上の地震が発生した場合、以下の対応となりますので、市のホームページ、防災無線、テレビ、ラジオ等の情報に注意してください。

2 家庭内での身を守る場所の確認や、登下校中に地震が発生した際、一時避難する安全な場所(公園・近くの学校の校庭等)の確認をお願いします。

3 保護者への引渡し下校の際は、学校からの連絡に基づいて、ご対応をお願いします。

状況パターン	震度5弱以上の地震が発生
登校前	<b>臨時休業</b> ※前日の下校以降、登校までに発生した場合は、当日を臨時休業とする。 ※土・日・祝日及びその前日に発生した場合は、休業日明けを原則、臨時休業とする。
登校中	児童・生徒は、危険な場所を避け、安全な場所(公園・近くの学校の校庭等)へ一時的に避難 ↓ 揺れがおさまった後、原則として登校
在校時	地震時は身を守る行動をとり、揺れがおさまったら、余震に備えて校庭へ避難 → <u>以降、臨時休業</u> ↓ 児童・生徒の確認・保護 ↓ 安否情報及び、下校について保護者へ連絡 ↓ <b>【児童】保護者への引渡し</b> <b>【生徒】保護者への引渡し・地域毎に集団下校(教職員引率)</b>
下校中	児童・生徒は、危険な場所を避け、安全な場所(公園・近くの学校の校庭等)へ一時的に避難 ↓ 揺れがおさまった後、原則として自宅へ

※留守家庭児童会室の対応について

- ①登校前から在校時までの間に震度5弱以上の地震が発生した場合、留守家庭児童会室は臨時休業とします。
- ②留守家庭児童会室に在室時に発生した場合は、学校対応の「在校時」に準じた対応とします。
- ③三季休業中など(学校休業日に留守家庭児童会室を開室する日)に発生した場合も、上表に準じた対応とします。

※児童は小学生、生徒は中学生を意味しています。

②児童在校時に地震が発生した場合の対応について

- 1) 直ちに授業を中止し、防災マニュアルに沿って安全な場所に避難します。
- 2) 避難誘導
  - ア 通報と同時に作業を止め、放送を静かに聞く。
  - イ 児童童数を確認し、出席簿を持ち出す。
  - ウ 避難出口を確保する。
  - エ 出口に近い者から出て、廊下に二列に並ぶ。(各学級で練習しておく)
  - オ 避難
  - カ プール前に集合する。人数を確認する。
  - キ 学校長に報告する。
- 3) 避難時の児童の注意事項
  - ア あわてない。
  - イ 担任の顔を見て、指示をよく聞く。
  - ウ 避難中、口はしっかり閉じる。
  - エ 上靴のまま避難する
  - オ 教室の前後の出入口より出る。
  - カ 校舎内は走らない、押さない、追い越さない。(低学年優先)
  - キ 教室にもどらない、落とし物を拾ったりしない。
  - ク 避難場所についたら、静かにはやく学級ごとに整列する。
- 4) 残留児童の有無の最終確認
  - ・管理棟…1階校務員、2・3階担任外
  - ・中央館…各階の担任1名
  - ・西館…各階の担任1名
  - ・北館…各階の担任1名
  - ・南館…2階の担任1名
  - ・新南館…2階の担任1名
- 5) 保護者への引渡しについて
  - ・「非常災害時引渡しカード」の引き取り者にのみ引き渡しを行う。
  - ・引き取り者が来られるまでは、児童は学校で待機させる。

7. 風水害等の対応

①非常変災時における措置について

「特別警報」または「暴風警報」「暴風雪警報」「洪水警報」が発表された場合の措置です。  
 枚方市の警報発表は、テレビ、ラジオ、気象庁や枚方市のホームページをご確認ください。

1. 「特別警報」

午前7時現在	発表中	臨時休校とします。
登校後に発表		原則として全児童を学校待機とします。 状況に応じて枚方市教育委員会と連携し、対応を決定します。

2. 「暴風警報」「暴風雪警報」「洪水警報」

午前7時現在	発表中	登校を見合わせ、自宅待機とします。
午前9時現在	発表中	登校を見合わせ、自宅待機とします。
	解除	※第2校時(午前9時40分)より授業を行います。【給食あり】
午前10時現在	発表中	臨時休校とします。
	解除	※第3校時(午前10時45分)より授業を行います。【給食なし】 第4校時終了後(午後0時20分頃)下校します。
登校後に発表	・原則、学校に待機します。	
	・学校が雨量の状況をふまえながら、通学路の安全確認を行うとともに、土砂災害警戒情報や避難指示の発表、発令の諸般の事情を勘案し、児童の安全の確保を確認の上、引き渡し下校を行います。 ・引き渡し下校開始時刻等は、学校よりメール等でお知らせします。	

※集団登校の集合時刻については、始業の10分前には学校に着くようにしてください。(例 9時解除の場合、通常の集合時刻より1時間20分遅らせ集合・出発、10時解除の場合、通常の時刻より2時間20分遅らせ集合・出発)  
 ※警報解除の時刻により、授業開始に間に合わない地区も想定されますが、安全確保を最優先に登校してください。

3. 「土砂災害警戒情報」または校区内に「避難指示」が発表・発令された場合について

気象情報及び避難情報により、上記(1.2.)の対応と異なる場合は、学校を通じてお知らせします。  
 枚方小学校は、敷地内に土砂災害警戒区域が含まれるため、土砂災害警戒情報が発表された場合は教育委員会が情報収集します。必要な措置を講じる場合はお知らせします。

4. 留守家庭児童会について

午前7時現在、「特別警報」が発表中の場合は、臨時休室となります。  
 午前9時現在、警報が解除の場合は、午後1時15分開室(給食あり)、午前10時現在、警報が解除の場合は、午後0時15分頃開室(給食なし、弁当持参)、午前11時現在、警報が解除の場合は、午後1時15分開室(自宅で昼食または弁当持参)となります。詳しくは留守家庭児童会室にご確認ください。

5. お願い

- ・「大雨警報」は、上記対応は適用されません。平常通りの授業です。
- ・緊急連絡メール(ミルメール)を送信しますが、緊急時はメール送信が遅滞する場合があります。ミルメールを送信した際は、枚方小学校のGoogleクラスルームやブログにも同内容を掲載しますのでご確認ください。
- ・引き渡しについては、提出いただいたカードに記載された、「引き取り者」にのみ、児童を引き渡します。当日電話等での変更はできません。

②熱中症、光化学スモッグ等の対応

- ・「熱中症警戒アラート」、屋外、体育館に設置のWBGT計を有効に活用する。

《運動は原則中止》35℃以上・31以上 特別の場合以外は運動を中止する。

《厳重警戒》31~35℃・28~31 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走は避ける。

《警戒》28~31℃・25~28 熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。

《注意》24~28℃・21~25 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。

《ほぼ安全》24℃未満・21未満 適宜水分・塩分の補給は必要である。

- ・光化学スモッグの予報や注意報を有効に活用する。注意報が発された場合は、屋外での運動を禁止する。目がチカチカしたりのどが痛くなったりしたときには、水道水で目を洗ったりうがいをしたりして、しばらく安静にする。

8. 【火災対応】

消防計画の通り、次のように火災対応する。

- ①自衛消防隊 ・校長 自営消防隊長 ・教頭 防火管理者  
 ・教職員(階勤務者) 火元確認と職員室への連絡 初期消火 児童の避難誘導

避難通路等の確保	避難及び避難誘導	通報連絡
① 階段、通路等には物品を置かない。 ② 避難経路は常に整理整頓し、避難の支障にならないようにする。 ③ 非常口には施錠しない(施錠する場合は、容易に開放できる構造とする)。 ④ 防火戸は正常に作動するよう平素から機能保持に努める。 ⑤ 防火戸の前には物品等を置かない。また、クサビをしない。 <b>校内安全点検を実施</b>	① 火災の発生を大声で知らせる。 ② 物品持ち出しに気をとられない。 ③ 避難したら再び出火建物に戻らない。 ④ 落ち着いて避難路を考える ⑤ 煙による被害を防ぐため必要に応じて、タオル等を活用する。 ⑥ いたずらに騒ぎ立て、無秩序な行動にならないようにする。 ⑦ 逃げ遅れの者がいないか、人員の確認をする。 <b>避難訓練を実施</b>	① 非常ベルを鳴らす。 ② 119通報する。 ③ 社内(店) 電話が使えない場合の通報方法を考えておく。 ④ 通報内容は「火事です。枚方小学校です。大きく燃えています。(少し煙がでています)」とする。 <b>通報訓練を実施</b>

## ②避難計画の概要及び避難誘導

### ③消火活動

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大声で皆に知らせる。</li> <li>② 叩き消し、水バケツ、水道ホース等を使用する。</li> <li>③ 消火器を使用する。</li> <li>④ 火を見てもあわてず落ち着いて行動する。</li> <li>⑤ 天井に燃え移ったら初期消火を中止して避難する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 消防車両を誘導する。</li> <li>② 消防隊員を誘導する。</li> <li>③ 消防隊員に、出火場所、危険物品、避難状況等消火活動上必要な情報を伝える。</li> <li>④ 消防車が進入できるよう道路等の雑品等の整理</li> <li>⑤ その他</li> </ul>
消火訓練を実施	消防訓練を実施

### ④消防訓練等

避難・通報・消火訓練	訓練実施上の注意事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 消火器の取扱訓練。</li> <li>② バケツ、水道ホース等の手近な水を利用する訓練。</li> <li>③ 通報訓練(社内電話による119通報訓練の実施)。</li> <li>④ 避難訓練(避難器具を使用した各室からの訓練)。</li> <li>⑤ 消防署と協力した訓練の実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 年(1回)以上実施</li> <li>② 消防訓練は写真等で記録しておく。</li> <li>③ 随時防火教育を実施する。</li> <li>④ 訓練実施時には予め消防署へ連絡する。</li> <li>⑤ 避難訓練については安全上の配慮を行う。</li> </ul>
避難訓練・消火訓練を実施	実施日 7月 22日 とする。

### ⑤設備点検

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 消防用設備等の機器点検を6か月ごとにし、総合点検を1年に1回実施し、その点検結果を毎年(3月)に消防署へ報告する。</li> <li>② 上記の法定点検は(委託)で行う。</li> <li>③ 点検委託業者名(連絡先 06-6543-1481)</li> </ul>	消防用設備等(設置は○) <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>消火器</td><td>○</td></tr> <tr><td>非常ベル</td><td>○</td></tr> <tr><td>漏電器</td><td>○</td></tr> <tr><td>避難器具</td><td>○</td></tr> <tr><td>誘導灯</td><td>○</td></tr> </table>	消火器	○	非常ベル	○	漏電器	○	避難器具	○	誘導灯	○	定期点検を実施
消火器	○											
非常ベル	○											
漏電器	○											
避難器具	○											
誘導灯	○											

### ⑥地震対策

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地震発生直後は、身の安全を第一とし、二次災害防止のため速やかに使用中の火の消火を行う。</li> <li>② 火気使用は自粛し、使用に際しては、火気使用設備・器具の安全を確認し出火防止に努める。</li> <li>③ 在籍者(児童・職員等)の安否確認、負傷者等の救済等の方法について協議する。</li> <li>④ 自主的に又は防災機関の避難勧告等により避難する。</li> <li>⑤ 震災に備えて、医薬品、携帯ラジオ、飲料水等の必要品を備える。</li> </ul>	避難訓練を実施
--	---------

### ⑦火気管理

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 部署ごとに火元責任者を定め、法令の定めるところにより暖房器具、の点検を行わせ、その業務の実施方法等については校内規則で定める。</li> <li>② 消防用設備等の自主点検を実施し、その業務の実施方法等については校内規則で定める。</li> <li>③ 防火管理台帳を整理し、防火管理について必要な記録をする。</li> <li>④ 各管理権原者の権原の範囲は、原則として当該防火対象物における各管理権原者の当該占有部分とし、かつ、当該所有者にあっては、階段部分等の共有部分を含むものとする。ただし、区分所有の場合においては、各管理権原者の当該専用部分と階段等の共用部分とする。</li> <li>⑤ これと異なる場合又は管理権原が複雑な場合は、別図等で明確化を図る。</li> </ul>	定期点検を実施
--	---------

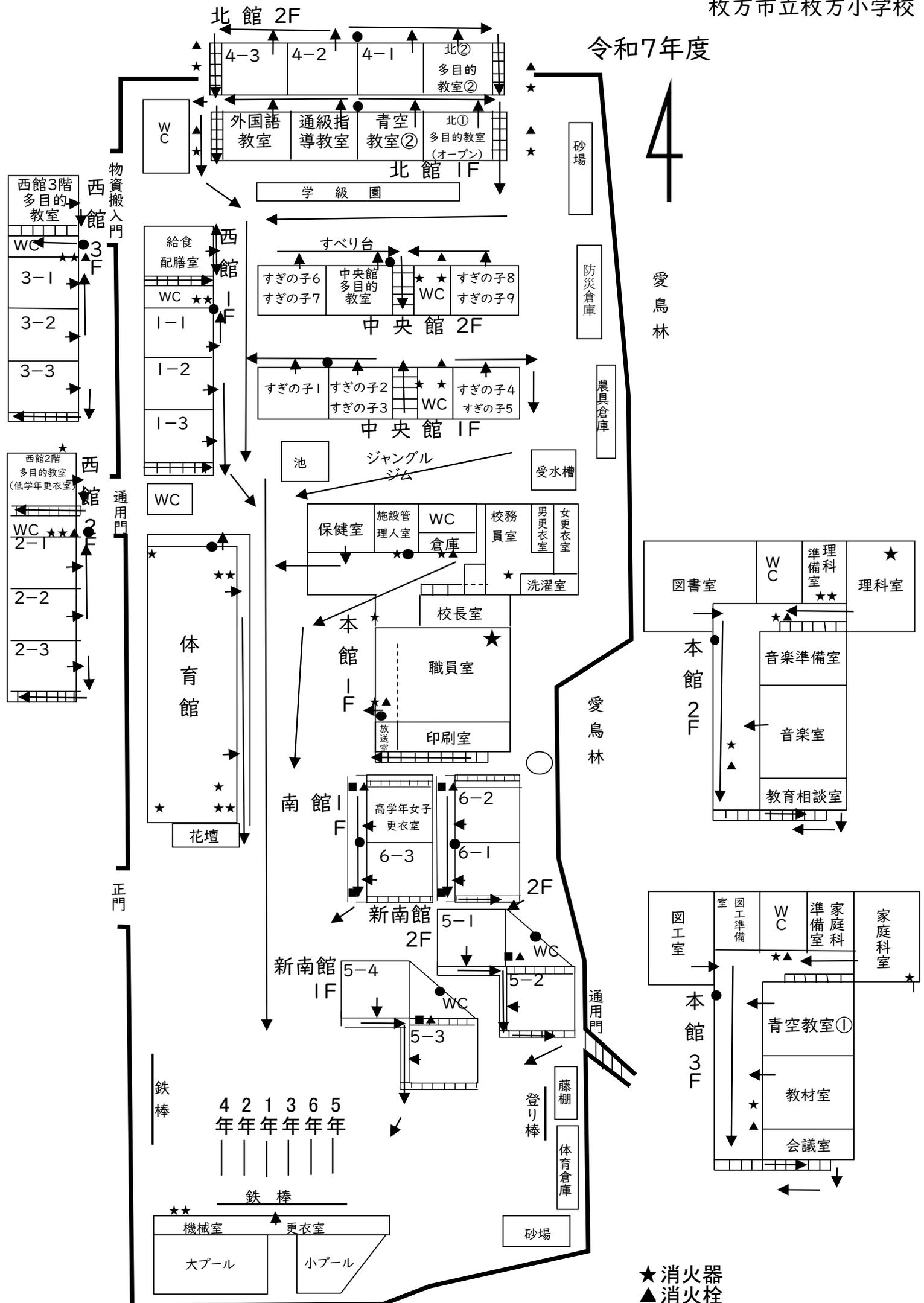
### ⑧無人時対応

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 夜間は下記の警備会社が機械警備を行う。異常の際は自動火災報知設備が発報。 警備会社名( アムス ・電話 006-6473-0110)</li> <li>② 警備会社から管理職へ連絡。管理職から教育委員会へ連絡。</li> </ul>	点検を実施
---	-------

# 【枚方小学校避難経路図】

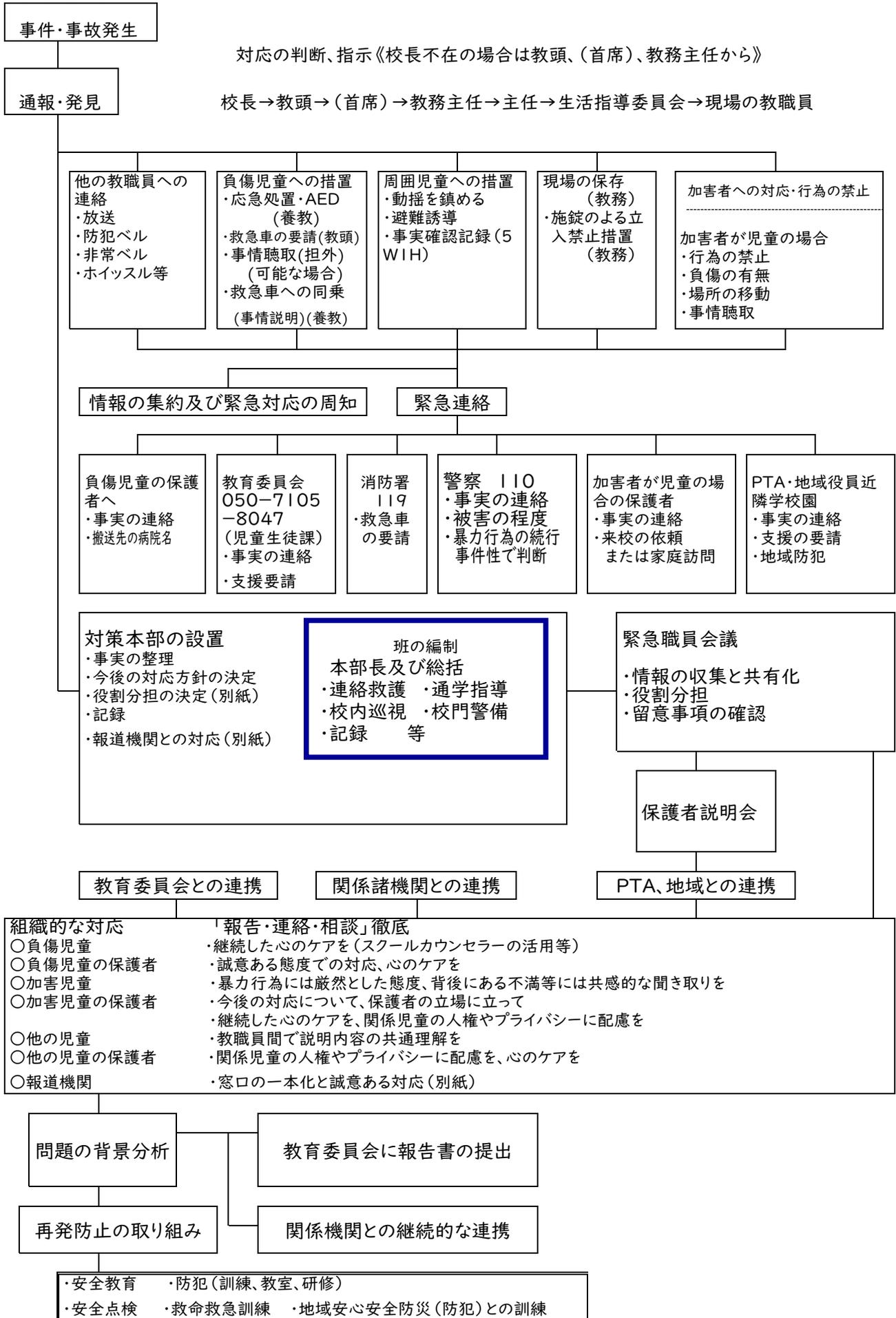
枚方市立枚方小学校

令和7年度



- ★ 消火器
- ▲ 消火栓
- さすまた
- 火災報知器

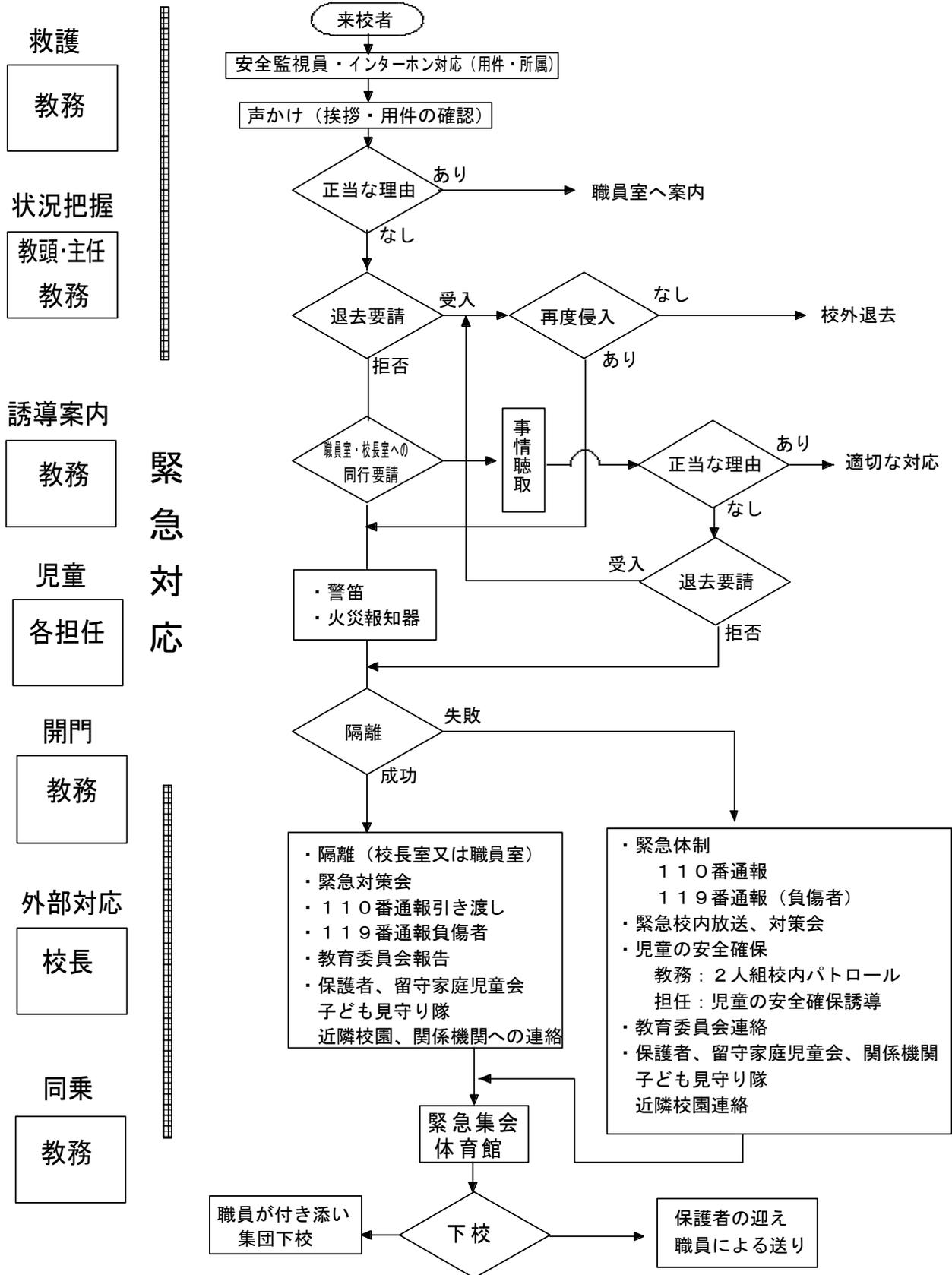
### (3) 事件・事故対応マニュアル



# 学校内に侵入した不審者への対応

※教職員は、常時名札を着用し、警笛を携行する。

※判断指示者の順番：校長・教頭・首席・教務主任・保健主事・学年主任・現場職員



緊急対応

- 救護
- 教務
- 状況把握
- 教頭・主任
- 教務
- 誘導案内
- 教務
- 児童
- 各担任
- 開門
- 教務
- 外部対応
- 校長
- 同乗
- 教務

## 緊急時の連絡について

緊急レベルを設定する。

※緊急レベルの設定については、教育委員会、警察等の情報を基に近隣の学校とも連絡をとった上、学校が総合的に判断。

- ・緊急レベルⅠ…市内や近隣地域の不審者等の情報であるが、信頼性が低く、緊急性や危険性が低いと考えられる場合。
- ・緊急レベルⅡ…市内や近隣地域の信頼性の高い情報であり、緊急性や危険性がやや高いと考えられる場合。
- ・緊急レベルⅢ…発生や発生の可能性が学校及びその周辺であり、緊急性や危険性が非常に高いと考えられる場合。また、事件後、心のケアが必要である場合。

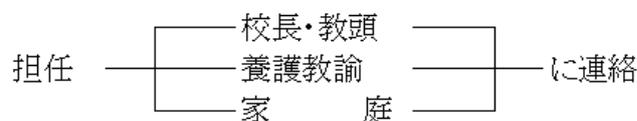
## 下校時の対応について

緊急レベル	学校の対応	ご家庭での対応	緊急連絡送信			
			P本部 生指 守る会	見守り 隊	ご家庭	自治会
緊急レベルⅠ	不審者に対する注意の喚起をし、クラスで帰る方向の同じ児童で、まとめて下校。	特になし 連絡網を使つての連絡はなし。(必要に応じPTA本部や生指委員長、生指委員、守る会、主任児童員には連絡。)	△	△		
緊急レベルⅡ	不審者に対する注意の喚起をし、必要な場合は、帰る方向の同じ児童でまとめて下校したり、学年で一斉に下校したりする。	通常は連絡を流さない。 但し、危険度がかなり高いときは、緊急連絡メール・生指連絡網で情報を流し、更に自宅前等での立哨等を依頼(生指委員長、PTA本部、守る会、主任児童員等に連絡、必要に応じパトロール依頼)	○	○	△	
緊急レベルⅢ	不審者に対する注意の喚起をし、 <u>校内一斉の集団下校</u> 。(教職員による引率)	緊急連絡メール・生指連絡網で情報を発信。保護者は、可能な限り子どもの迎えを依頼ます。必要に応じ、関係団体(PTA、守る会、主任児童員、自治会、見守り隊等)にも協力を依頼。	○	○	○	○

## (4) 安全指導

事故発生時の処置の仕方について

### ①緊急体制



- ・事故の原因、ようすを説明する。
- ・病院名を告げる。(家からのかかりつけがあれば優先する)
- ・家族が家にいる場合は病院に同席してもらう。
- ・事故が大きい場合は、教育委員会(教育指導課、学校安全課)へ報告する。

### ②病院へTEL(学校名と事故の概要を説明し、診察の可否を確かめる)

- ・本校でよく利用している病院
  - 外科 田中外科、浜田整形外科、あぜみち脳外科
  - 歯科 たまむら歯科医院、青島歯科医院
  - 眼科 中町眼科、水野眼科、
  - 耳鼻科 いとうクリニック、くまざわ耳鼻咽喉科

**事故が大きい場合の注意**

- ・本人を動かさない。
- ・家庭へ連絡…………… 傷の状態と病院名
- ・一般状態の観察…………… 傷の箇所、状態の確認  
顔色、唇の色(チアノーゼの有無)  
意識の有無、体温、脈拍、呼吸の状態、血圧など
- ・毛布で保温
- ・救急車で運ぶ…………… 校長または教頭、養護教諭(担任)
- ・必ず時間を見て、時間の経過を記録しておく。
- ※特に警察へ届けなければならないと思われる事故について注意すること。
- ・現場保存 例 理科実験中
- ・現物保存 例 頭部打撲等による嘔吐類
- ※どうしてもさわらなければいけない時は、現物を保管しておく。

**③プールの指導と安全管理**

**1. プールの安全確保**

<b>施設関係</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄蓋、金網、プールサイドの点検</li> <li>・吸い込み防止課などとそのネジ・ボルトの点検</li> <li>・プール水濾過器の正常運転の点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プール清掃時(シーズン3回)に点検・修理</li> <li>・毎朝のプール管理当番(学年2~3人の教職員)で点検</li> <li>・本時の指導者が水泳指導前と途中で点検</li> </ul>
<b>水質関係</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・濾過器・消毒器が正常運転しているかを点検</li> <li>・水質(残留塩素濃度、pH、透明度)水温は正常かを点検。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝のプール管理当番と使用前に学年の教職員で正常な水質かどうかを点検し、プール日誌に記入。</li> </ul>
<b>指導者関係</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の皮膚・眼に異常がないか前時の教職員と引き継ぎをする。</li> <li>・前時のプール日誌を点検確認</li> <li>・児童の健康状態をチェック</li> <li>・十分な準備運動を行う。</li> <li>・徐々に入水する。</li> <li>・プール内(水中)での適切な指導と観察</li> <li>・プールサイド(水上)からの監視。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳の確認</li> <li>・適切なシャワー指導</li> <li>・水泳指導の実技研修を行う。</li> <li>・学年ごとの水泳指導カリキュラムの作成。</li> <li>・心肺蘇生法とAEDの使用法の講習会開催</li> </ul>

**2. 学年到達目標**

- 1年 水中で目をあけ、息を吐いたり止めたりすることができ、伏し浮きができる。
- 2年 水中での息の吐き方がわかり伏し浮き、バタ足が連続してできる。
- 3年 面かぶりクロールで11m泳ぐことができる。
- 4年 息継ぎをして、25m以上をクロールで泳ぐことができる。
- 5年 クロールで25m・平泳ぎで25m泳ぐことができる。
- 6年 クロールで50m・平泳ぎで25m泳ぐことができる。

**3. プール開場条件**

- ①気温:23度以上
  - ②水温:22度以上
  - ③天候:雨でないこと
  - ④水質:phが5.8~8.6
  - ⑤残留塩素濃度:0.4~1.0
  - ⑥光化学スモッグ注意報が発令されていないこと(予報は可)
- 原則として上記の条件を全て満たしていること。

※暑さ指数(WBGT)が31度以上となった場合は、「運動は原則中止」のため、入水禁止。

#### 4. 当番の仕事

- ①プールの安全点検、清掃
- ②気温・水温、残留塩素濃度、PHの測定
- ③プール日誌の記入
- ④器械の点検(珪藻土の確認…毎日)
- ⑤気温・水温・気候をホワイトボードに記入する。
- ⑥ヘアーキャッチャーの清掃(体育部で行う)
- ⑦水道栓の確認
- ⑧排(環)水口の蓋と蓋のねじの点検。
- ⑨夕方、濾過装置の薬剤が溶けきっているか確認する。  
※プール日誌や鍵は、使用した学年が、その都度、職員室に返す  
※プール使用後は、戸締り等の確認をする。

#### 5. プール使用中

入水前・児童の休憩中等に、チェックシートにより、以下の点検を行う。

- ①児童の健康状態
- ②残留塩素濃度・pH
- ③目視・触診及び打診によってプール全体、特に排(環)水口の蓋等の安全点検

また、児童の指導は以下の点に留意する。

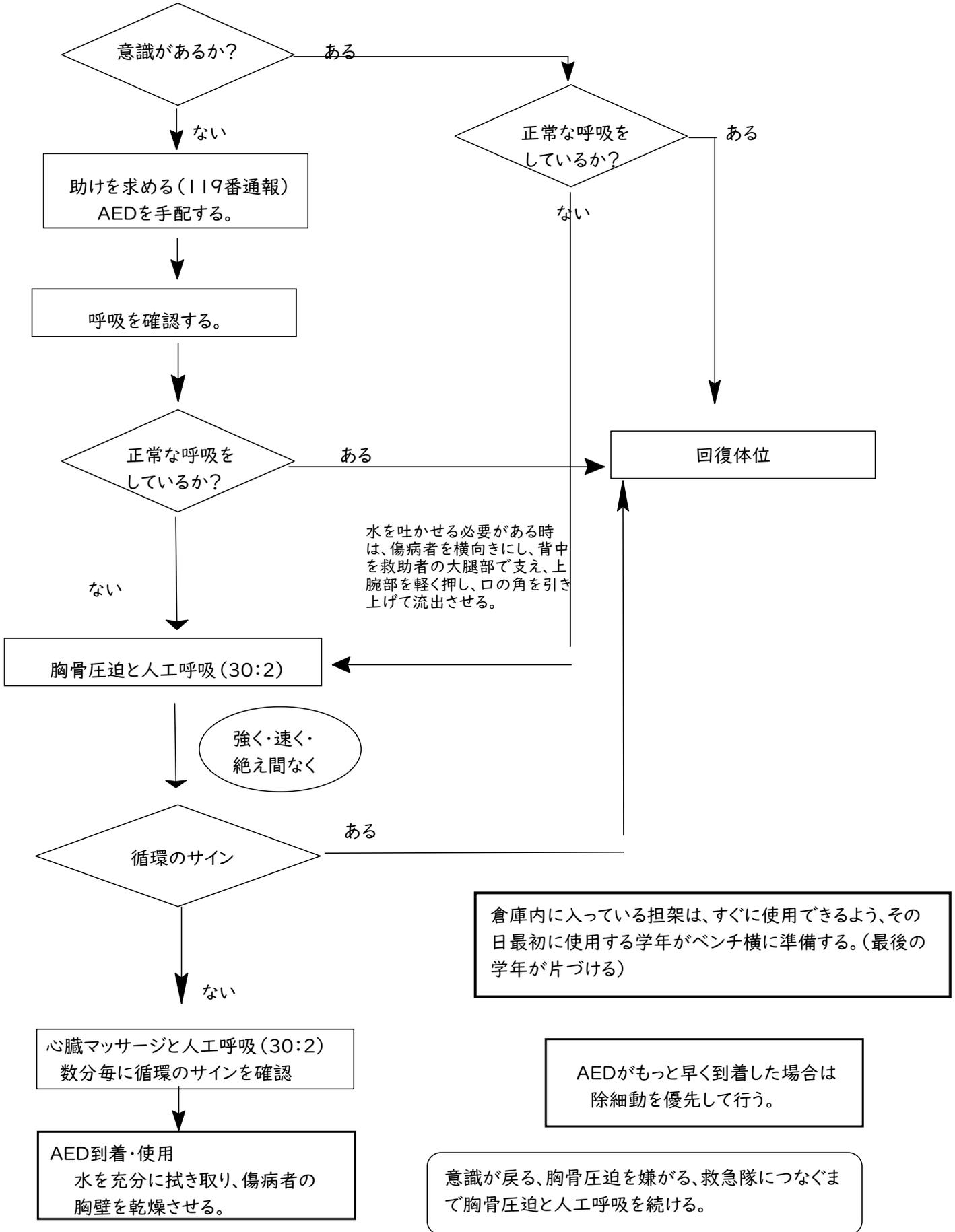
- ①水の中へは、心臓より遠い部分(腕→頭→背中)に水をかけ、後ろ向きになって、静かに入る。
- ②水泳時間は、基本的には次の通りとし、児童の実態に合わせて決める。(目安時間)
  - ◎1回目:水泳時間15分、休憩5分
  - ◎2回目以降:水泳時間20分、休憩5分

#### 6. その他

- ①残留塩素濃度測定試薬  
DPD試薬を使う  
※0.4~1.0ppmを維持するように残留塩素のチェックを定時にする。
- ②pH測定試薬  
アクアチェックを使う

# 7.心肺蘇生法とAEDの手順

水の事故等



# アレルギー緊急対応マニュアル

## アナフィラキシーを発症した！ 対応の流れ

- 発見者
- ① 発症者から離れない
  - ② 助けを呼ぶ
  - ③ エピペン®と内服薬、AEDを持ってくるよう指示

A 「学校での役割分担」へ

緊急状況があるか？  
5分以内に判断を下す！  
B1 「緊急性の判断」へ

ある

ない

B2 「緊急対応をする」へ

- ただちにエピペン®注射
- 救急車を呼ぶ(119番通報)
- 安静を保つ
- 可能なら内服薬を飲ませる

C 「エピペン®使い方」へ

- 必要があれば内服薬を飲ませる
- 保健室へ移動する
- 悪化がないか、5分おきに症状をチェックする

ある

心肺機能に異常はないか？

ない

・心肺蘇生を行う

・症状チェックしながら救急車を待つ

・随時、容態や対応の記録をとる

# A 学校での役割分担

◎各配置人数に応じて各々の役割を確認し、シミュレーションをしておくこと

## 管理職 (観察と応援要請)

- 現場に到着次第、リーダーとなる
- エピペン®の使用または介助
- 学校安全課 に一報 (随時、報告を入れる)
- それぞれの役割の確認及び指示
- 心肺蘇生やAEDの使用

## 発見者 (観察と応援要請)

- 発症者から離れずに容態を観察する
- 助けを呼ぶ
- 他の教職員に「準備」「連絡」を依頼
- 管理者が到着するまでリーダー代行となる
- エピペン®の使用又は介助
- 薬の内服介助
- 心肺蘇生やAEDの使用

## (準備)

- 「アレルギー緊急対応マニュアル」「緊急連絡簿」を持ってくる
- エピペン®の準備
- AEDの準備
- 内服薬の準備
- エピペン®の使用又は介助
- 心肺蘇生やAEDの使用

## (連絡)

- 救急車を要請する (119番通報)
- 管理職等への連絡
- 保護者に連絡する
- さらに人を集めて、記録やその他の応援を依頼する

## (記録)

- 観察開始の時刻を記録
- 救急車要請の時刻を記録
- エピペン®使用時刻を記録
- 内服薬服用の時刻を記録
- 5分おきに容態を記録

## (その他)

- 他の児童生徒への対応
- 救急車の誘導

## B 緊急性の判断と対応

- ◎ アナフィラキシー症状を発見したら、5分以内に判断を下す
- ◎ 対応に迷ったらエピペン®を打ち、ただちに救急車を要請する

### B-1 緊急性の判断

〔全身の症状〕	〔呼吸器の症状〕	〔消化器の症状〕
<input type="checkbox"/> ぐったり	<input type="checkbox"/> のどや胸が締めつけられる	<input type="checkbox"/> がまんできない腹痛が続く
<input type="checkbox"/> 意識もうろう	<input type="checkbox"/> 声がかすれる	<input type="checkbox"/> くりかえし嘔吐する
<input type="checkbox"/> 尿や便をもらす	<input type="checkbox"/> 犬がほえるような咳をする	
<input type="checkbox"/> 脈が触れにくい、または不規則	<input type="checkbox"/> 息がしにくい	
<input type="checkbox"/> 唇や爪が青白い	<input type="checkbox"/> 強い咳き込みが続く	
	<input type="checkbox"/> ゼーゼーする呼吸	

はい

1つでも当てはまるか

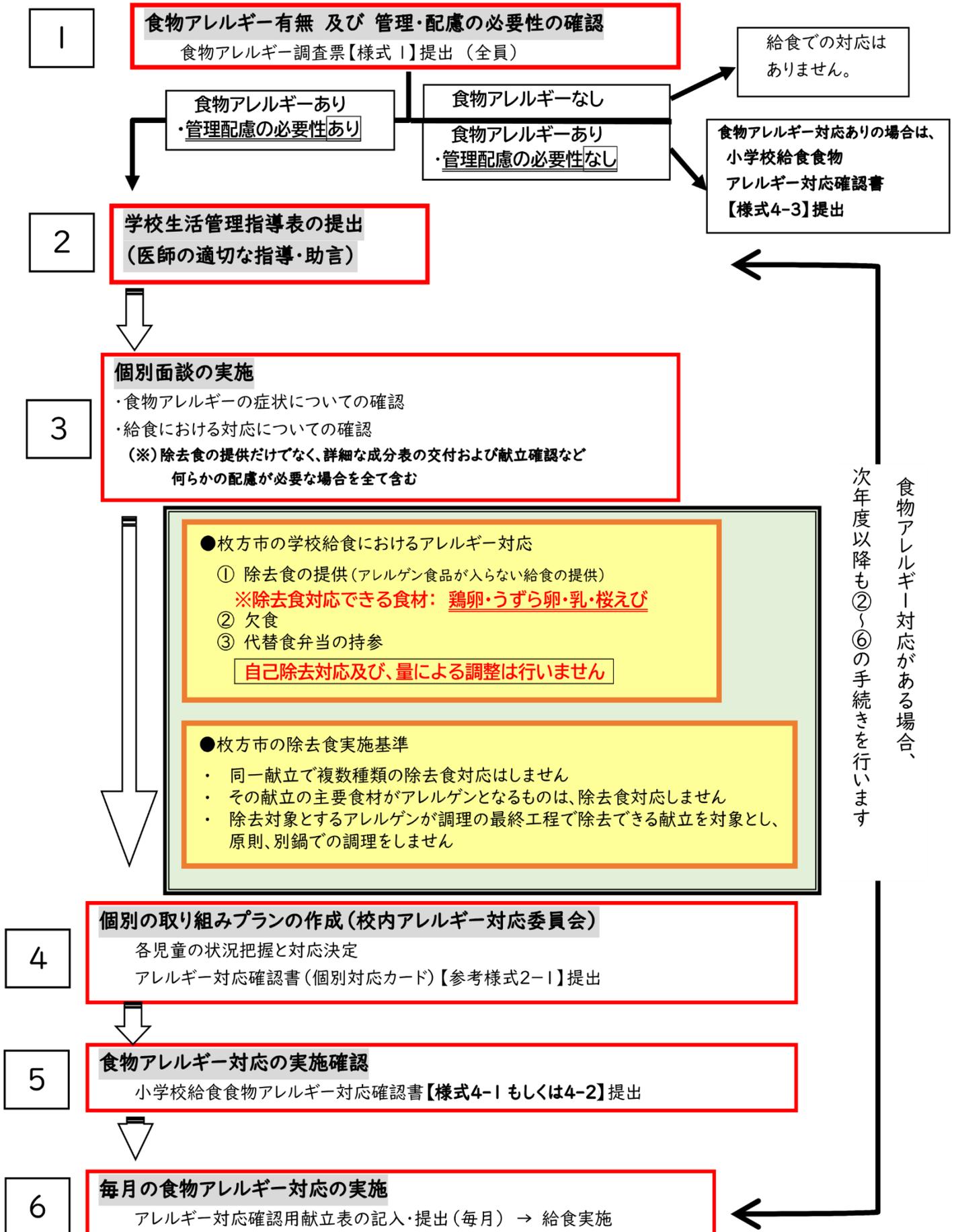
いいえ

### B-2 緊急対応をする！

- ① ただちにエピペン®を打つ
- ② 救急車を要請する(119番通報)
- ③ 足を15～30cmくらい高くして床に寝かせる  
嘔吐があれば、窒息を防ぐため、身体と頭部を横に向かせる  
呼吸が苦しくて横になれぬ場合は、上半身を起こして壁に寄りかからせる
- ④ 容態を観察しながら救急車を待つ
- ⑤ 10～15分たっても症状が変わらなければ、2本目のエピペン®を打つ(2本目がある場合)
- ⑥ 反応も呼吸もなければ心肺蘇生を行う

- ・内服薬があれば飲ませる
- ・保健室へ移動する
- ・5分おきに容態をチェックする

# 食物アレルギー対応の小学校給食実施までの手続き



学校安全計画

枚方市立 枚方小学校

月		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
項目		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
月の重点		通学路を正しく歩こう	安全に休み時間を過ごそう	梅雨時に安全な生活をしよう	自転車のきまりを守ろう	けがをしないように運動しよう	乗り物の乗り降りに気を付けよう	災害に備えた生活をしよう	安全な冬の生活をしよう	災害から身を守ろう	道路標識を守ろう	安全な生活ができるようにしよう	
道徳		規則尊重	生命尊重	思いやり・親切	勤勉・努力	明朗・誠実	思いやり・親切	家庭愛	勇気	勤勉・努力	節度・節制	愛校心	
安	生活	・地域探検時の交通安全	・野外観察時の交通安全 ・移植ごて、スコップの使い方	・公園までの交通安全 ・遊具の使い方	・虫探し、まち探検時の交通安全	・はさみ、カッターナイフの使い方	・たけひご、つまようじの使い方		・はさみ、ステープラーの使い方	・カッター、ナイフの使い方	・ガスコンロの使い方	・移植ごての使い方	
	理科	・野外観察時の交通安全 ・虫めがね、移植ごての使い方	・カセットコンロの使い方(6年)	・スコップ、ナイフの使い方	・夜間観察の安全 ・試験管、ピーカーの使い方 ・カバーガラス、スライドガラスの使い方	・観察中の安全 ・フラスコ、ガラス管の使い方	・太陽観察時の注意 ・台風と天気の変化(5年)	・ポリ袋、ゴム風船の使い方 ・地震による土地の変化(6年)	・鏡、凸レンズ、ガラス器具の使い方	・蒸発皿の使い方 ・カセットコンロの使い方(4年)	・針金、プラスチックの使い方 ・カセットコンロの使い方(5年)	・塩酸、アンモニアの取扱い	
	社会					私たちの国土(台風)(5年)				阪神大震災(5・6年)		くらしを守る(災害が起きて)(3・4年)	
	図工	・はさみ、カッターナイフ、絵の具、接着剤の安全な使い方	・コンパスの安全な使い方	・金づち、くぎ抜き、くぎの使い方		・写生場所の安全な選定	・彫刻刀の管理と使い方	・電動のこ、ニスの使い方					・共同作品作製時の安全
	家庭	・熱湯の安全な取扱い方 ・ガスコンロの使い方	・針、はさみの使い方	・実習時の安全な服装の選び方 ・包丁の使い方	・食品の取扱い方 ・調理用具・器具の安全な使い方 ・洗たく機の使い方	・ミシンの使い方	・アイロンの使い方	・快適な住まい方 ・暖房器具の使い方	・住宅用洗剤の使い方	食品の日付表示	・油の安全な取扱い方 ・フライパンの使い方	・調理用具・器具の安全な使い方	
全	体育	・固定施設の使い方 ・運動の場の安全確認	・鉄棒運動時の安全	・水泳前の健康観察 ・水泳時の安全		・集団演技、行動時の安全	・マット、跳び箱運動時の安全	・けがの防止(保健)	・ボール運動時の安全	・持久走時の安全	・跳躍運動時の安全	・固定施設利用時の安全	
	総合的な学習の時間	情報モラル(3～6年)。「町たんけん」(3年)、「安全マップづくり」											
教 育	学 級 活 動	低学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●安全な給食配膳 ●子ども110番の家	●休み時間の約束 ◎遊び場や行き帰りの安全 ●遠足時の安全	●雨天時の約束 ◎プールの約束 ◎不審者対応	●夏休みの約束 ◎自転車乗車時の約束 ◎交通安全教室	●運動時の約束 ◎校庭の使い方のきまり	◎乗り物の安全な乗り降りの仕方 ●廊下の安全な歩行の仕方	◎災害時の正しい行動の仕方 ●安全な集団行動	●暖房器具の安全な使い方 ◎冬休みの安全な過ごし方	◎「おはし」の約束 ●安全な服装	◎身近な道路標識	●1年間の反省 ◎けがをしないために
		中学年	●通学路の確認 ●誘拐の起こりやすい場所 ◎安全な登下校 ●安全な清掃活動	●休み時間の安全 ◎子ども110番の家 ●遠足時の安全	●雨天時の安全な過ごし方 ◎安全なプールの利用の仕方 ◎不審者対応	◎夏休みの安全な過ごし方 ◎交通安全教室	●運動時の安全な服装 ◎校庭での安全な過ごし方	◎電車、バス内での安全な過ごし方 ●校庭での安全な遊び方	◎災害時の正しい行動の仕方 ●安全な集団行動	●暖房器具の安全な使い方 ◎冬休みの安全な過ごし方 ●道路での自転車乗車のきまり	●「おはし」の約束 ◎災害時の安全	◎自転車に関係のある道路標識	●1年間の反省 ◎けがをしやすい時間と場所
		高学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●交通事故から身を守る ◎身の回りの犯罪 ●委員会活動の意義	●休み時間の事故とけが ◎防犯にかかわる人たち ●交通機関利用時の安全	●雨天時の事故とけが ◎情報モラル ◎不審者対応	●自転車の点検と整備の仕方 ◎夏休みの事故と防止策	●運動時の事故とけが ◎校庭で起こる事故の防止	◎電車、バス乗車時の事故とけが ●校庭の安全点検	◎災害時の正しい行動の仕方 ●安全な集団行動	●暖房器具の安全な使い方 ◎冬休みの事故やけが	◎災害時の安全・携行品 ●安全な身支度、衣服の調節	◎交通ルールと標識	●1年間の反省 ◎けがの種類と応急処置
	児童会活動	・代表委員会 ・前期委員会クラブ開始 ・1年生を迎える会	・児童集会	・児童集会		・運動会準備、運営	・後期委員会開始	・児童集会 ・枚小フェスティバル	・児童集会	・児童集会	・児童集会	・児童集会	・6年生を送る会
	主な学校行事等	・入学式 ・健康診断 ・春の交通安全運動	・遠足 ・体カテスト ・地震火災避難訓練	・防犯教室 ・心肺蘇生法講習会 ・プール開き	・林間学校 ・夏季水泳指導	・秋の交通安全運動	・運動会	・防犯避難訓練		・卒業式			
安全管理	対人管理	・安全な通学の仕方 ・安全のきまりの設定	・遊具の安全な使い方 ・校内での安全な過ごし方	・安全な避難の仕方 ・プールでの安全のきまりの確認	・自転車乗車時のきまり、点検・整備	・校庭での安全な過ごし方		・暖房器具の安全な使い方	・災害時の身の安全の守り方	・道路標識の種類と意味	・1年間の人的管理の評価		
	対物管理	・通学路の安全確認 ・安全点検、整備 ・年間計画の確認	・安全点検、整備 ・通学路の安全点検	・安全点検、整備	・安全点検、整備	・安全点検、整備	・安全点検、整備	・安全点検、整備	・安全点検、整備	・安全点検、整備	・安全点検、整備	・1年間の学校環境、安全点検の評価	
学校安全に関する組織活動		・春の交通安全運動 ・教職員、保護者の街頭指導	・校外における児童の安全行動把握、情報交換 ・青少年を守る会	・学校安全委員会 ・地域の危険箇所点検 ・青少年を守る会	・地域パトロール ・教職員防犯研修会 ・青少年を守る会	・秋の交通安全運動の啓発と街頭指導 ・通学路点検 ・国民防災の日(1日) ・青少年を守る会	・青少年を守る会	・青少年を守る会	・青少年を守る会 ・年末パトロール	・青少年を守る会 ・地域教育懇談会	・青少年を守る会	・青少年を守る会	

# いじめ防止基本方針

いじめは、いじめを受けた児童の教育を受ける権利を著しく侵害し、心身の成長に重大な影響を与えるのみならず、その生命、身体に重大な危険を生じさせる恐れがあり、絶対に許されない行為である。

枚方小学校は、児童一人一人を大切に、自己肯定感や自己有用感を育み、児童が集団の一員としての自覚と自信を身につけることができる学校づくりに取りくむ。そうした中で、児童に「いじめをしてはならない」と言う気持ちを醸成させ、いじめのない学校を目指すものである。

## 1. いじめの定義

『「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等がおこなう心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。』（いじめ防止対策推進法第2条より）

## 2. いじめ防止等の対策のための組織

いじめの防止を実効的に行うため、「いじめ防止対策委員会」を設置し、いじめ防止のための役割を担うこととする。

### 《構成》

校長、教頭、（首席）、教務主任、生徒指導主担、学年主任、養護教諭、SSW  
※重大事案発生時等、協議や対応する内容に応じて組織の構成員は柔軟に定める。

### 《役割》

①「学校いじめ防止基本方針」に基づく年間計画の作成と取り組みの実施、進捗状況の確認。

- ・学校自己診断等で、学校におけるいじめ防止対策の検証を行い、改善策を検討していく。

②いじめに対する措置・いじめ事案への対応

- ・いじめがあった場合、あるいはいじめの疑いがある場合の相談、通報の窓口となる。

- ・正確な事実を収集、把握し記録する。

- ・全職員への情報の共有を図る。

- ・事案への対応については、適切なメンバー構成を検討し、迅速かつ効果的な対応を決定する。また、必要に応じて外部の専門家、関係機関との連携をはかる。

- ・保護者への連絡・連携などの対応の決定と組織的な取り組みへの調整。

- ・問題の解消におけた指導・支援体制を組織する。

- ・問題が解消したと判断した場合も、その後の被害・加害児童の様子を見守り、継続的な指導・支援を行う。

- ・学校基本方針が枚方小学校の実情に即して機能しているかを点検し、必要に応じて見直す。

### 3. いじめ防止のための具体的な取り組み

#### 《未然防止のための取り組み》

- ・児童の関わりを大切にし、心の通じ合うコミュニケーション能力を身につけ、互いに認め合い、成長していく学級づくりを進める。また、いじめを自分たちの問題としてとらえ、主体的に話し合う機会を積極的に作っていく。
- ・児童の活動や努力を認め、規律正しい態度で授業や行事に主体的に参加し、自己有用感や、自己肯定感を育むような授業づくりや集団づくりに努める。
- ・教育活動全体を通して、道徳教育、人権教育の充実を図るとともに、体験活動を推進し、命の大切さ、相手を思いやる心の醸成をはかる。
- ・教職員の言動が児童を傷つけたり、他の児童によるいじめを助長したりすることのないよう、指導のあり方に細心の注意を払う。
- ・情報モラル教育を推進し、ネットいじめの加害者、被害者とならないよう継続的に指導する。
- ・PTA等の会合において、いじめについての方針や情報を提供するとともに、保護者、地域へ学校を積極的に公開し、連携を進める。

#### 《早期発見のための取り組み》

- ・日頃から児童の見守りや信頼関係の構築に努め、児童の変化やシグナルをみのがさないよう「枚方市生徒指導マニュアル」にあるチェックシート等を活用し、教職員間で情報の共有に努める。
- ・アンケート調査を学期に 1 回以上実施し、児童の思いや実態の把握に努める。
- ・教師と児童との温かい人間関係づくりや、保護者との信頼関係づくりに努め、いじめ等について相談しやすい環境を整える。
- ・すこやかダイヤル等、外部の相談機関を紹介し、児童が相談しやすい環境を整える。
- ・事案を周知した時点で、必ず学年主任・生徒指導担当者・管理職に、報告・連絡・相談をする。

#### 《いじめに対する措置》

- ・いじめの発見、通報を受けたら「いじめ防止対策委員会」を中心に役割分担を行い、組織的に対応する。必ず時系列で記録する。
- ・被害児童を守り通すという姿勢で、児童の安全を確保するとともに、状況や心情を聞き取り、児童の状態にあわせた継続的な心のケアを行う。
- ・加害児童には当該児童の人格の成長を考慮し、教育的配慮のもとに毅然とした態度で指導するとともに、状況や心情を聞き取り、継続的に再発防止に向けた指導および支援を行う。
- ・いじめが起きた集団へのはたらきかけを行い、いじめを見過ごさない、生み出さない集団づくりを行う。
- ・教職員全員の共通理解、保護者の協力、関係機関・専門機関との連携の元、これらの対応に取りくむ。
- ・ネット上のいじめについては、必要に応じ得て警察署や法務局等とも連携して行う。

#### 《重大事態への対応》

##### ① 発生時の報告

重大事態が生じた場合は、速やかに教育委員会に報告する。

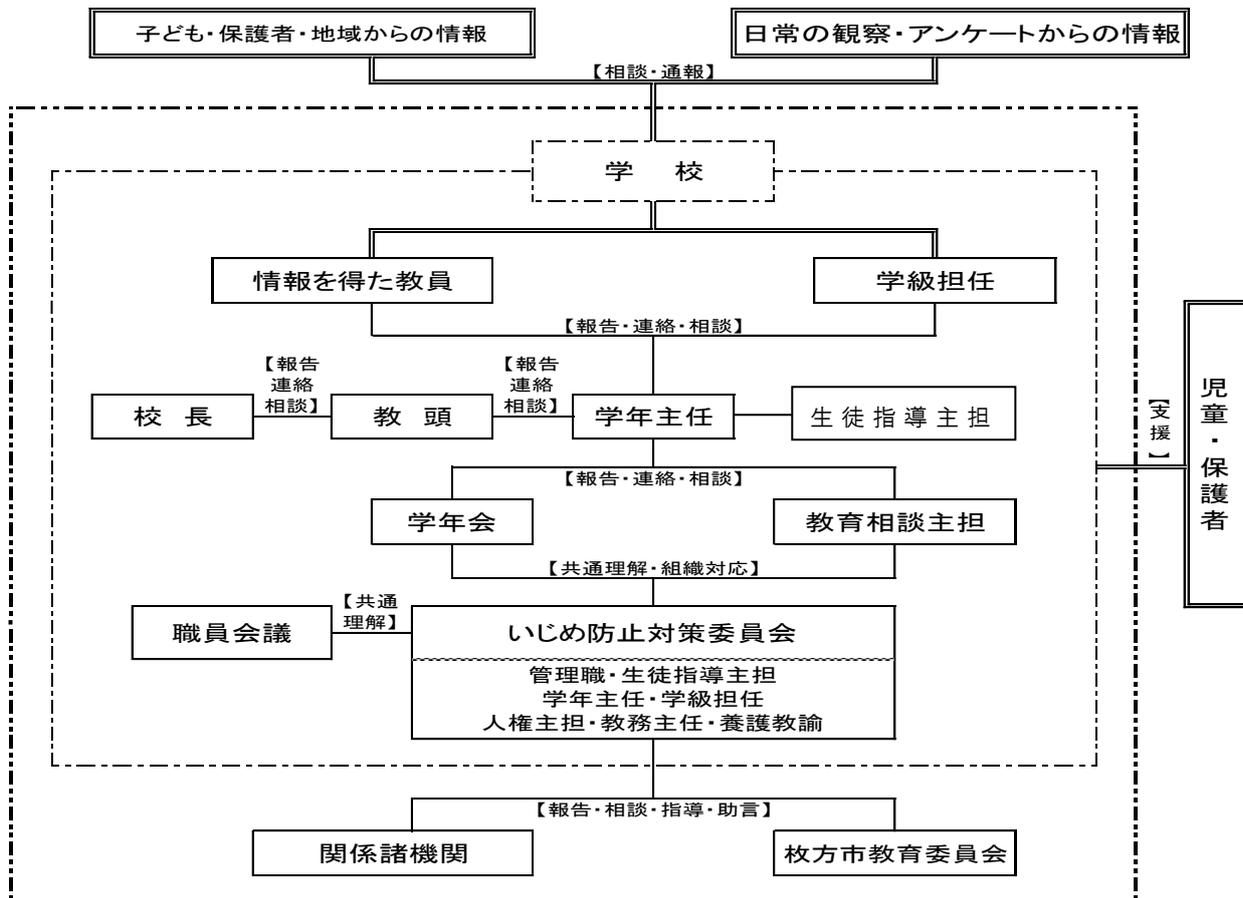
##### ② 調査・報告

学校が主体となって調査を行う場合は、緊急『いじめ対策委員会』を開催し、直ちに調査を行い、時系列で記録した結果を教育委員会に報告する。

##### ③ 児童・保護者への報告

被害児童・保護者に対し、調査によって明らかになった事実関係を時系列で記録し適宜、適切に報告する。

《いじめ防止対策委員会組織図》



《いじめ防止対策年間計画》

	教職員の取り組み	児童の活動	保護者・地域との連携等
通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>分かる授業の充実</li> <li>道徳教育、体験活動の充実</li> <li>学校便り、学年便りの発刊</li> <li>小中連携企画委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童集会</li> <li>児童会活動</li> <li>委員会・クラブ活動</li> <li>心の教室相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校便りの配布</li> <li>PTA、地域会合</li> <li>心の教室相談</li> </ul>
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶運動</li> <li>いじめ基本方針の検討・確認</li> <li>地区児童会集団下校</li> <li>小中生徒指導連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談窓口の周知</li> <li>学年開き、学級開き</li> <li>学級ルール作り</li> <li>地区児童会集団下校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談窓口の周知</li> <li>挨拶運動</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権支援全体会</li> <li>小中生徒指導連絡会</li> <li>家庭訪問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼小交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭訪問</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめアンケート</li> <li>小中生徒指導連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめアンケート</li> <li>中学校体験</li> </ul>	
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人懇談会</li> <li>挨拶運動</li> <li>地区夜間パトロール</li> <li>小中生徒指導連絡会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>個人懇談会</li> <li>挨拶運動</li> <li>夜間パトロール</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権支援全体会</li> </ul>		
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶運動・校内研修</li> <li>地区児童会集団下校</li> <li>小中生徒指導連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区児童会集団下校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶運動</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>園訪問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼小交流</li> </ul>	
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>園訪問</li> <li>いじめアンケート</li> <li>小中生徒指導連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめアンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校自己診断</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人懇談会</li> <li>挨拶運動</li> <li>枚小フェスティバル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校クラブ見学</li> <li>枚小フェスティバル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人懇談会</li> <li>挨拶運動</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼小交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶運動</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権支援全体</li> <li>いじめアンケート</li> <li>小中生徒指導連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめアンケート</li> <li>幼小給食交流</li> </ul>	
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶運動</li> <li>地区児童会集団下校</li> <li>いじめ基本方針の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区児童会集団下校</li> <li>送る会</li> <li>卒業証書授与式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶運動</li> </ul>

# 不登校児童への対応方針

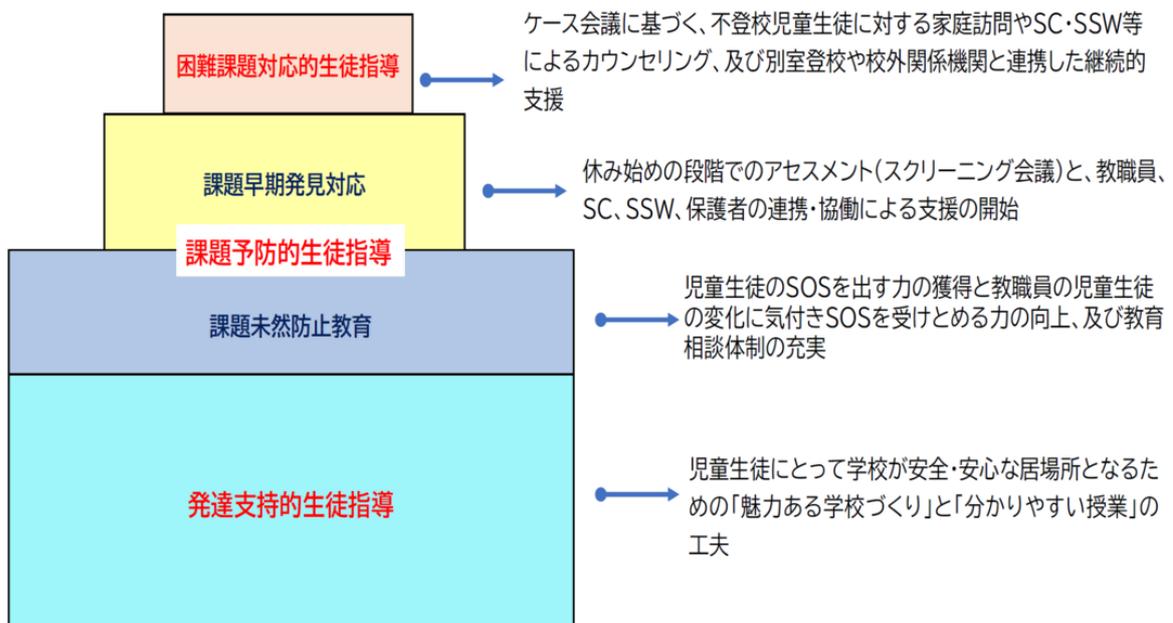
## 1. 不登校支援の視点

不登校児童生徒への支援は、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指すように働きかけることが求められる。また、児童生徒によっては、不登校の時期が休養や自分を見つめ直す等の積極的な意味を持つことがある一方で、学業の遅れや進路選択上の不利益や社会的自立へのリスクが存在することに留意することが必要である。

そのため、児童生徒が不登校に至った背景や要因を的確に把握し、学校関係者や家庭、必要に応じて関係機関が情報共有をすることで、組織的・計画的に、個々の児童生徒に応じたきめ細やかな支援を行い、社会的自立へ向けて多様な進路の選択肢を広げることが重要である。さらに、既存の学校教育になじめない児童生徒については、学校としてどのように受け入れていくかを検討し、なじめない要因の解消に努める必要がある。

## 2. 学校における支援体制について

学校では、不登校児童への支援のために学級担任をはじめ学年の教員や養護教諭、生徒指導担当など様々な立場の教職員一人ひとりが児童に対する共通理解の姿勢を持って情報を共有し、必要に応じて、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、心の教室相談員等の専門家と連携し、個に応じた支援に努めることが重要である。また、校内の課題に対応するために、「チーム学校」として指導・援助を行う体制の充実を図り、不登校児童について支援を行っていく。その際には、児童一人ひとりの思いや状況を丁寧に受け止め、安心できる環境づくりを意識した支援が求められる。

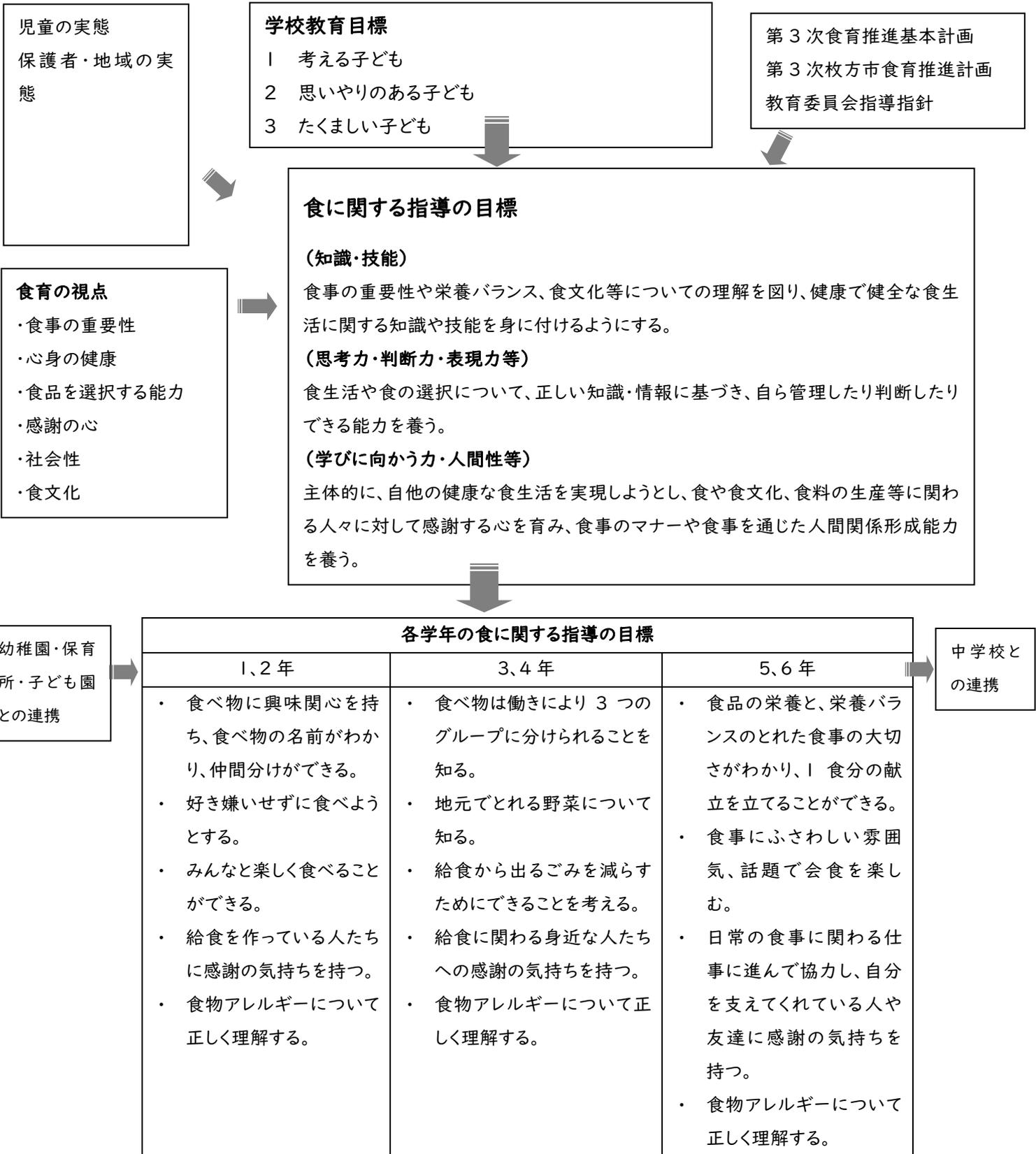


### 3. 青空(教室に入れない児童の居場所)について

学校では、不登校児童の居場所として、青空を開室した。青空教室の利用は枚方小学校に在籍する児童に限られる。基本的な活動としては、個人での学習タイムとし課題や作業、オンライン授業等に取り組む。子どもの実態に合わせてグループ活動や遊び、お話など、自由学習も可とする。昼食は、お弁当の持参も可とする。保護者の同伴については、保護者・児童の要望や自立に向けた支援体制等、様々な観点から総合的に考えて判断する。

学級担任をはじめ学年の教員、生徒指導担当、スクールソーシャルワーカー等、様々な立場の教職員が情報を共有し、組織的・計画的に、個々の児童が安心して教室に戻れるよう、段階的な支援を行っていく。

## (5) 食に関する指導の全体計画



### 食に関する指導

- 教科等における食に関する指導: 関連する教科等において食に関する指導の視点を位置付けて指導  
社会、理科、生活、家庭、体育、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等
- 給食の時間における食に関する指導:
  - 食に関する指導: 献立を通して学習、教科等で学習したことを確認
  - 給食指導: 準備から片付けまでの一連の指導の中で習得
- 個別的な相談指導: 肥満・やせ傾向、食物アレルギー・疾患、偏食、スポーツ

### 地場産物の活用

学校給食農産物マップの活用

### 家庭・地域との連携

積極的な情報発信、関係者評価の実施、地域ネットワーク等の活用  
学校だより、給食だより、保健だより、学校保健委員会、ホームページ

### 食育推進の評価

活動指標: 食に関する指導、学校給食の管理、連携・調整  
成果指標: 児童の実態、保護者・地域の実態

教科等	4月	5月	6月	7月	8～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学校行事等	入学式				防災教育の日	運動会					卒業式	
推進体制	計画策定							評価実施	評価結果の分析	計画案作成		
教科・道徳等 総合的な学習の時間	社会		健康なくらしとまちづくり ①ごみはどこへ 【4年】	わたしたちの市の様子 【3年】 食糧生産を支える人々 【5年】		自然災害にそなえる まちづくり(地域にく らす人々のそなえを 調べよう)【4年】	戦争と人々の暮らし 【6年】	はたらく人とわたした ちのくらし<せんたく >農業の仕事【3年】		わたしたちの市のあ ゆみ 【3年】	県の地図を広げて (農業や漁業がさ かんな地域)【4 年】	
	理科	季節と生き物(1)春 の生き物【4年】 植物の発芽と成長【5 年】	ヒトや動物の体 【6年】	植物の育ちとつくり【3 年】 ヒトのたんじょう【5年】 植物のつくりとはたらき 【6年】	季節と生き物(2)夏の 生き物【4年】 台風と気象情報【5年】 生物どうしのつながり 【6年】	月や星の動き【4 年】 花から実へ 【5年】	植物の一生 【3年】 ヒトの体のつくりと運 動 【4年】	季節と生き物(3)秋 の生き物【4年】		季節と生き物(4)冬 の生き物【4年】 もののとけ方【5年】	季節と生き物(5) 生き物の1年間 【4年】 自然とともに生きる 【6年】	
	生活	いくぞ!がっこうたんけ ん(給食がでできるま で)【1年】 きせつだより 春【2 年】	大きくそだて私の野さい 【2年】	きせつだより 夏【2年】	なつとなかよし【1年】 みのった野さいをしゅう かくしよう わたしの野さいをしゅう かいしよう【2年】	大きくそだて私の野 さい 【2年】 みのった野さいをし ゅうかくしようわたし の野さいをしゅうか いしよう【2年】	あきとなかよし【1年】 きせつだより 秋【2 年】	ひろがれえがおく(1 日のせいかつをふり かえろう)【1年】		ふゆとなかよし【1年】 きせつだより 冬【2年】	これまでのわたし こ れからのわたし(じぶ んについてしらべよ う) 【2年】	
	家庭		いためてつこう朝食の おかず【6年】	はじめてみようクッキン グ 【5年】				食べて元気に【5年】 くふうしようおいしい 食事【6年】	食べて元気に 【5年】 くふうしようおいしい食 事 【6年】			
	体育		きそく正しい生活【3 年】 心の健康【5年】 病気の予防 【6年】	体の発育・発達【4年】	健康な生活 【3年】		けがの防止 【5年】				病気の予防【6 年】	
	他教科等	イースター島にはなぜ 森林がないのか 【6国】	さとうとしお 【1国】	ことばあそびうたをつく ろう 【1国】 サツマイモのそだて方 【2国】 環境問題について報告 しよう 【5国】	おおきななかつ 【1国】	サラダで元氣【1 国】	くらしの中の「和」と 「洋」について調べ よう【4国】 和の文化を受けつぐ 一和菓子をさぐる 【5国】		「ふるさとの食」を伝え よう 【4国】			スイミー 【1国】
	算数		あわせていくつ ふえる といくつ【1算】 同じ数ずつ分けるときの 計算を考えよう【3算】 Welcome to Japan【6 外】 フルーツランド【1音】	茶つみ【3音】	割合の表し方を考えよ う【6算】 たなばたさま 【1音】 ことばでリズム【1音】	ごちそうパーティーは じめよう【1・2図】 うさぎ【3音】	分数と小数・整数の 関係を調べよう 【5算】	ならした大きさを考え よう【5算】	What would you like? 【5外】 かぼちゃ【2音】 おかしのスきなまほう使 い 【3音】	比べ方を考えよう【5 算】 割合をグラフに表し て調べよう【5算】 うつしたかたちから 【1・2図】 おしょうがつ【1年】	ソーラン節【5音】	うれしいひなまつり 【1音】 どらやきパウンド 【2音】

			みかんの花さくおか【4音】						茶色のこびん【4音】 まちぼうけ【5音】 ふるさと【6音】			
道徳	がっこうにはね【1年】	ゆうすけの朝【3年】 白神山地【6年】	げんきにそでて、ミニマト【2年】		みんなだれかに【1年】 かむかむメニュー【2年】	エンザロ村のかまど【6年】			ぼくのおべんとう【3年】 正月料理【5年】		ふるさといいとこしがし【3年】 ポロといっしょ【4年】	
総合的な学習の時間				米作り【5年】								
学級活動	給食の約束	朝食の大切さ		夏休みの過ごし方	災害時の食について	骨付きの魚を食べよう	かむことの大切さ					
委員会活動		お話し給食・大吉おかず		お話し給食・給食大好きドラゴン			食品ロス川柳	献立紹介			お田ピカピカ元気モリモリ選手権	
特別活動	給食時間指導	安全で衛生的な給食 ・けがや事故の防止 ・食中毒の予防				楽しい給食 ・正しい食事のありかた ・望ましい食習慣 ・好ましい人間関係			健康なからだをつくる給食 ・食品と栄養 ・体づくり			
	食に関する指導	「正しい食事のマナーについて」	「朝ごはんの大切さについて」		「水分補給について」	「防災食について」	「正しい食事のマナーについて」	「よくかんで食べよう」		「野菜の旬について知ろう」		
学校給食の関連事項	月目標	気持ちを込めてあいさつをしよう	上手な配り方、並べ方を見につけよう	苦手なものにチャレンジしよう	暑い夏を元気にすごそう	しっかり食べて元気な体をつくろう	おはしを上手に使う	感謝して食べよう	枚方産の野菜を味わおう	寒さに負けない体を作ろう	骨や歯を丈夫にする食べ物を進んで食べよう	一年間をふり返ろう
	食文化の伝承		こどもの日	沖縄慰霊	七夕	お月見	秋祭り 枚方郷土料理	勤労感謝	冬至	正月 鏡開き	節分	ひなまつり 卒業お祝い
	行事食		かしわもち		にゅうめん	月見汁				おせち料理	年越しのいわし	ちらしずし 赤飯
	その他			食育月間		防災食		実りの秋	セレクトデザート	給食週間献立		
	旬の食材	たけのこ、ふき わかさぎ、鱒	アスパラガス、 かつお	三度豆 きびなご	ピーマン、オクラ ゴーヤ	パプリカ	さんま、みかん	柿、りんご さば	春菊、はたはた ぶり	ぼんかん		菜の花
	地場産物		えんどう豆 玉ねぎ	じゃがいも 玉ねぎ 黒米	かぼちゃ なす	冬瓜 さつまいも	さつまいも 小松菜、チンゲンサイ、 九条ねぎ	チンゲンサイ、九条ねぎ、 ほうれん草、里芋、大根	九条ねぎ、ほうれん草、 里芋、ブロッコリー、 大根、白菜、キャベツ、 黒米、人参、れんこん	九条ねぎ、里芋、 大根、白菜、キャベツ、 れんこん、白ねぎ、 金時人参	大根、白菜、キャベツ、 黒米、人参、れんこん	れんこん
個別的な相談指導								アレルギー面談				
家庭・地域との連携	積極的な情報発信(自治体広報誌、ホームページ)、関係者評価の実施、地域ネットワーク等の活用											
	学校便り、食育(給食)便り、保健便りの発行											